

2012年9月
熊本大学理学部

理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2012年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見を持ち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。アンケート回答提出については学科会議においても各研究室担当教員に口頭で依頼した。

提出期限: 2012年2月17日(月)

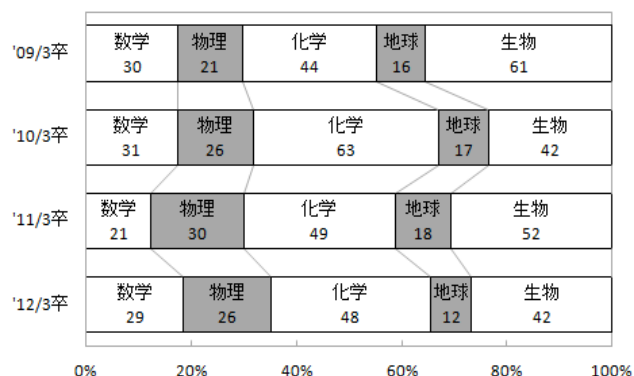
提出場所: 理学系教務係

結果、157名から回答を得ることができた。回収率は85%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

あなたの教育プログラムは何ですか

1. 数理科学 2. 物理 3. 化学
4. 地球環境 5. 生物環境

2011年度卒業生に関しては、数学+物理の選択者が若干多かったが、毎年ほぼ同様の傾向である。



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

意見など：142件

枠内はこの質問に対する全意見。以下の枠も同様。

- 3年進級時にプログラムを選択できるので、自分が何に興味があるのかを時間をかけて考えられるため選びました。(同様の意見 20名)
- 1, 2年時に全科目の講義を受ける選択の自由があったから。(15名)
- 理学部のある大学で、自分の成績から選んだ。(9名)
- 入試に英語がなかったから。(6名)
- 一学科制で幅広く学べると感じたから。(4名)
- 理科の勉強が好きだったから。(3名)
- 教員免許の取得のため。(3名)
- 最も家に近かったから。(2名)
- 地球環境科学分野の勉強ができるから
- 地球環境科学で野外調査などをしたかったため。
- 生物学が好きで理学部で大学を探していたが、熊本大学は入学後に専門のプログラムが選べると知り、本当に生物学が自分に合っているか不安だったので選びました。
- 付近に火山が多いから
- 研究職につくため
- 数学の教員免許を取りたかったから。
- 高校生のときから教師を目指していて、教員免許が取得でき、なおかつ自分の学力にあっていたから。
- 地元である熊本で数学を学びたかったから。
- 進路の幅が広く、教員免許も取得できるため。
- オープンキャンパスに参加して印象的だったから。
- 熊本で数学の勉強がしたかったから。
- 数学と生物をどちらも学びたいと思ったから。(理学部〇〇科というように分けられていなかったから)
- センター試験の結果から、他に選ぶことができず、消極的に選んだ。
- 九州圏内で理学部があって、なおかつ大学入学してからコースを選べるところに魅力を感じました。
- 教員免許が複数取得できるため。
- 色々学んでみたかったから (数学や生物、物理、地学、化学)
- 家から近いから、数学をもっと学びたかった。
- 数学が得意だったことと、理系で県内では偏差値が高かったから。
- 自然科学に興味を持ったから。数学の教師になりたかったから。
- 数学と物理に興味があったので、入学後に選べる大学を選んだ。

- 高校時代に好きだった数学をもっと専門的に学ぶため数学科を当初から希望、あとは、偏差値や場所の問題。
- 物理に興味があったから。
- オープンキャンパスに行き他大学より魅力を感じたから
- 地元の国立であったので。実際に大学の教育に触れてから進むプログラムを決めたかったので。
- 九州内でしかも理科全般を学べるのが魅力的だと感じたから。
- 熊本大学が自宅から通学可能で物理を学びたくて理学部を選びました。
- 英語がなくて、まんべんなく学べそうだから。
- 勉強しなくても入れると思ったから。
- 自分のレベルに合っていたし、理系の研究がしたかったから。
- 3年次にプログラム別になるから。数学か物理で悩んでいたのが実際にやって考えられたのでよかった。
- 理学の道を志していたが、家庭の経済状況的に県外に出ることが難しく、また、国立しか選択肢がなかったため。
- 立地条件、偏差値
- 前期試験で他の大学に受からず、後期試験で熊本大学に受かったから。
- おもしろそうだから。
- 生物が好きで、生物について研究したいと思ったから。
- 九州内だったから。
- 理学に関する様々な知識を幅広く得ることができると考えたから。確実に後期受験で入れると思ったので。
- 高校時代から生物をもっと学びたいと考えていたため。
- 生物系の勉強がしたかったから。
- 理学部という大きなくくりでの募集があったから。
- 生物に興味はあったが、どの分野が好きなのか選ぶことができなかつたので一学科制の熊大を選んだ。
- 理系でせつかく高校のときがんばっていたから、それを活かしたかったから。
- 理学部が面白そうだったから。特に生物に興味があった。
- 理学部を有する九州内の大学、そして偏差値的に消去法で残った大学
- 学科の基礎知識を学べる理学部を九州内で探していたから。
- 入試方式、地元から近い、難易度、面白そうだった。
- 元々生物志望だったが、その他の科目についても学んだ上でプログラムを選べるというのは良いなと思ったから。
- 一学科制だったから（理系教科は相互に関わりあっているから、専門に進む前に、それぞれを学ぶことで、進んだときに広い視点から勉強していくことができると思ったから。）
- 九州内の大学で生物の勉強をしたかったから。
- 二次試験で英語の科目がなかったから。あとは、研究が大学でできるから。
- 九州内で自分の学力で届く範囲内にあった。入学後にコースを決めれる点が魅力的であった。2次

試験に英語がなく、理系科目を集中して勉強できた。

- 英語が苦手で、2次試験がなく、親戚も熊本にいたので。
- 化学と地球環境の分野に興味があったが、どの分野に進むか高校の内に決め切れなかったため、3年生次にコースに分かれるこの学部を選んだ。
- 高校の時の理科選択で化学と物理を取ったが、地学や生物にも興味があったため実際に学んでみてから好きな物を研究したいと考えていた時に熊大の理学部がこのようなプログラムをしていたから。
- 学力や将来の進みたい方向が決まっていなかったため。
- 第1志望が無理で、教員になれる所で、成績に見合った所だったから。
- 化学の教師になりたいから
- 理学科という他にはないシステムにひかれたので。
- 地元で理科を勉強したかったから。
- 化学について学びたかったから。
- 理学部に進みたかったが、化学か生物か悩んでいたから。
- 自然科学について勉強したかったから。
- 地元かつ他分野学べることにひかれて
- 他大学の化学科に合格しなかったから。
- 化学全般を学習できると思ったから。
- 理学の中でどこに進むか悩んでいたため
- 高校の化学、物理教科が好きで、また、自分の学力に合った大学、学部であったから。生物を学習していない自分でも生物コースに進められると思ったから。
- 将来、研究もしくは科学的な実技職に就きたいと考えたから。
- 後期試験の科目に英語がなく、理系科目のみだったため。科学全般を学べるため。
- 化学に興味があり、第1志望に浪人して入学する気力がおきなかったから。
- 前期試験で九大に落ち、九州内二番手の熊大を選んだ。また、ずっと化学に興味があったから。
- 実家に近い。学力に見合っている。
- 科学全体に興味を持ち、科学を広く学びたいと思ったから。
- 第一志望がだめだったため。実家から比較的近いから。
- 当時、まだどの学科を専門とするか決め切れていなかったため。
- 家庭的な事情により熊本大学が適当であったため。
- 慕っていた高校化学の先生がこちらの卒業と聞いて。
- 理学科だった。実家が熊本だから。
- 化学を学びたいと考えていたから。
- 第一志望がダメで第二志望だったから。

個々の理由で件数の多かったものをまとめてみると以下のようなになる。

分野を選択する自由がある 37件

幅広く学べる 28件

成績で決めた 22 件
地元・九州だったから 22 件
教員免許が取得できる 10 件
入試に英語がないため 10 件
数学を学びたい 7 件
化学を学びたい 6 件
生物を学びたい 6 件
他大学を落ちた 4 件
理学部に行きたい 4 件

分野選択の自由について記述する意見が多かった。一学科制が受験生に浸透してきていることが伺える。一方、成績で決めた、地元や九州(内でいけるところ)という件数も多い。各教科を学びたい、理学部で勉強したいという意見もある程度の数存在している。英語がないから、という理由も一定数存在している。

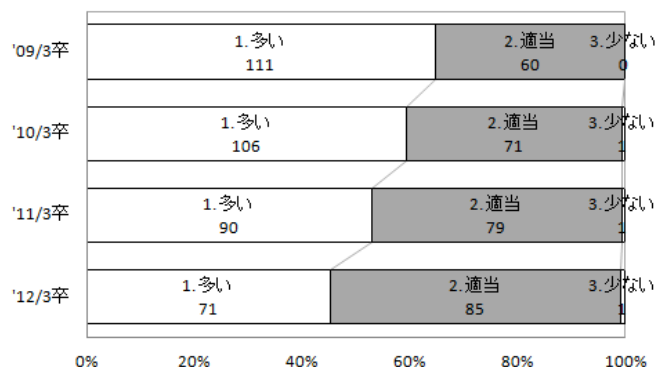
B. 教育システム, 授業内容について

1 年次基盤科目と 2 年次共通科目の教育内容について, お聞きます。

(B1) 1 年次基盤科目の授業数は

1. 多い 2. 適当 3. 少ない

意見など : 11 件



- 秋季入学制度を導入した際には、1 年次の科目をそこでやってほしい。
- 理学部なので、5 分野全てを履修するには必要な授業だったと思う。
- 予想していた大学生活よりも忙しかった。
- 2 年に分けてもいいのでは。
- 当時は少し多く感じてたが、後々助かるので良い。
- 1 限から 5 限までほぼ毎日だったので、テストの時が大変だった。
- 他学部と比べて授業の多さに驚いた
- 後半（特に 3 年）でスカスカになるのももう少し分散してもいいと思う。
- 自由選択にして、分野ごとの授業数を増やした方がよいと思う。
- 科目が多くて、試験が大変だった。
- 1 年生の頃の授業が一番充実していた。

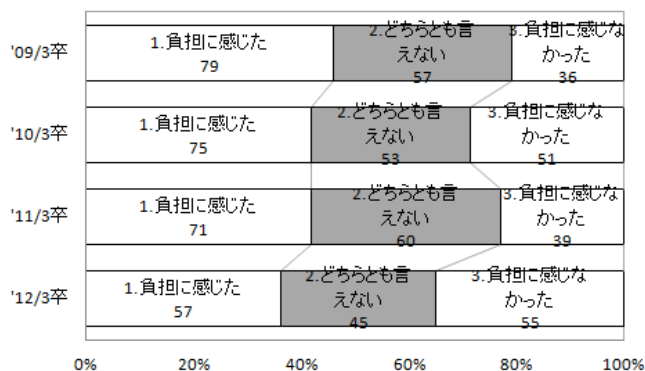
年々「適当」であると感じている学生が増えてきている。これは基盤科目の意義が理解されてきているということと共に、授業を行う教員の努力が実を結んできているのではないだろうか。ただ、基礎科目の授業が多くある、ということが伝わっており、思った程ではなかった、という意見がふえてきているのかもしれない。年次進行とともに旧学科制時代の学生の割合が少なくなり、理学科学生学生の割合が増えることにより、理学科のカリキュラムが当然のことと受け入れられてきたこと、また教員側も理学科制になじんできたことによる効果とも考えられるのではないか。

(B2) 1 年次基盤科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた 2. どちらとも言えない

3. 負担に感じなかった

意見など : 15 件

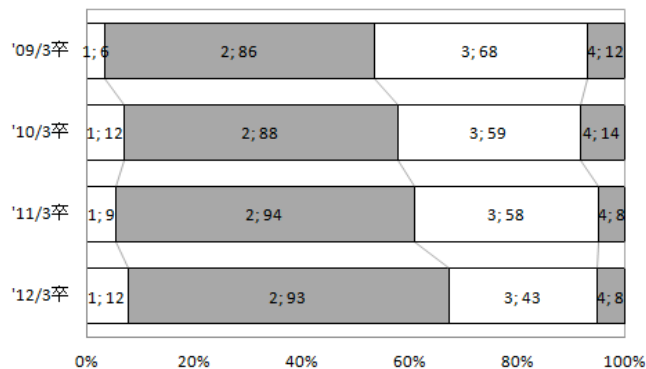


- あまり興味のない化学や物理はしたくない。
- 高校時に履修していなかった科目については少し負担に感じていた。
- 数学に比べて理科が相対的に多くて負担だった。もっと数学も多い方が良い。
- やはり、高校で習っていない部分をいきなり大学で学ぶのはつらかった。
- 主題科目も合わせると相当な量になったため。
- 理学部では沢山の知識、経験をもとに研究するので、様々な現象の基本的なことを学ぶのは大切だと思う。
- 高校で全くといっていいほど物理をしなかったため、なかなかついていけず、少し苦労した。しかし勉強できて良かった。
- 地学の英語の高い教科書を買うのは意味がない（地学に進まなかったので）
- 負担に感じたけれど、どれも役立つ授業だったから、全て履修してよかったと思う。
- 入学当時はそれがあたりまえだと思っていたから。
- 大変だったが、多くのことを学べた。
- 地学など全く興味ないものも勉強するのはなかなかやる気が出ない。
- もう少し5つのプログラムの専門性を高めてほしい。それぞれ薄すぎる。
- 大変ではあったが、度を越したようには感じなかった。
- 当時は負担に感じたが、今思えばそれがよかった。

今までよりも若干「負担に感じなかった」層が増えている。これは、B1とも連動しており、今後も授業改善の努力を続ける必要があるだろう。

(B3) 1年次基盤科目において5分野全てを履修したことが、これまでの学習において

1. 非常に役立った
 2. 役立った
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：15件



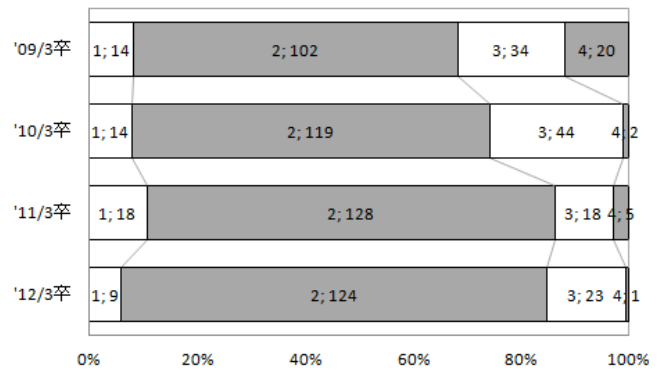
- 物理を高校で選択していたため、生物を大学で受講できたのは非常に良かった。
- 興味なかった科目も「こういう考え方があるのか」と思うことはいくつかあった。
- 分野間のつながりや、考え、表現の差異が感じられよかった。
- 数学、物理以外の知識は以後使うことはほとんど無かった。
- 大学の講義などで活用する場面はあまりなかったが、日常生活における視野は広がったと思う。
- 幅広い知識を得るという意味では役に立った。
- 役立った分野もあるが、豆知識程度にしかならない分野もあった。
- もう少し、それぞれの分野をつなぐ授業が必要だと思った。

- 地学や初履修の物理が面白く感じたので。
- 実際にその知識を生かしたことはないけど、無駄ではなかったと思う。
- 自分が高校の時に、興味がもてなかったことにも興味がわいた。
- 地学や生物が雑学として知っている程度だと思う。
- 色々な視点で問題を見る事ができた。
- 自分が進む分野に関連する他分野の履修を学部側から勧めて、履修した方がよいと思う。
- 1つのものを見るにも、様々な目線をもって物事を見ることができるようになった。

「役に立った」という意見が年々増加しており、一学科制の意義が浸透していると感じられる。「あまり有益でなかった」という意見が減少していることは良い傾向であろう。教員志望の思考につながっている可能性もあり、教員志望者数との関連を調べる必要もあるかもしれない。

(B4) 1年次基盤科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：4件

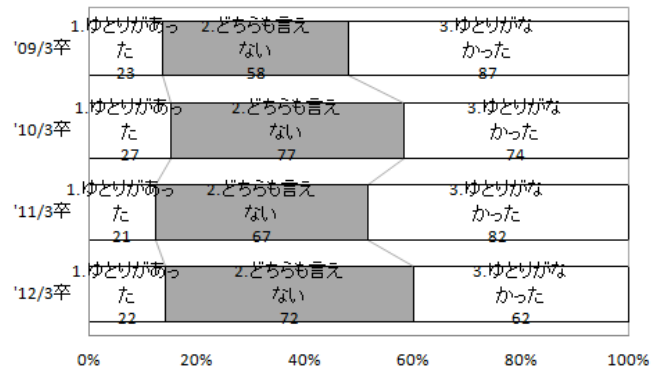


- 科目によって差があった。数学は難しく感じた。
- TA がすべて教えてくれる
- 導入という意味では良かった。
- 基礎と応用の配分がよかったと思う。

今までで一番「適当であった」との回答が多く寄せられている。

(B5) 1年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
- 意見など：10件



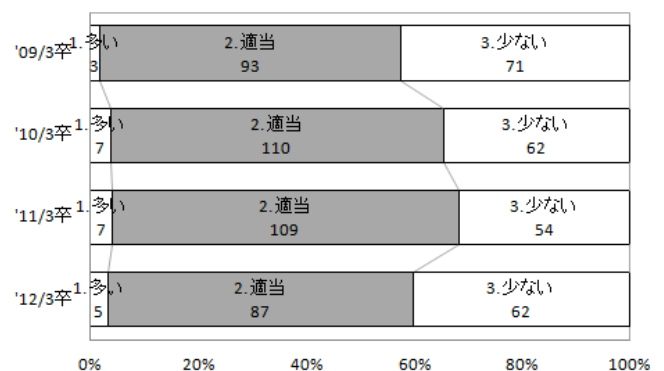
- 授業に追われていた気がする。
- カリキュラムがかなりつまっていたと思います。
- バイトのため
- 高校時代に履修していなかった教科は物理と地学でしたが勉強するのに手一杯でした。
- 実験レポートが大変だった。
- 基盤科目のみではなかったのも多少きつかった。
- 割と忙しかった。
- もっとアルバイトやサークル活動を頑張れば良かった。
- 頑張ろうと思えば大変であっただろうし、単位をとるためだけの勉強であれば、楽まではいかないけれどもゆとりはあると感じた。
- 科目数がちょっと多かったから、じっくりと1つの科目にあまり集中できなかった。

年ごとに意見分布が振れており、一概にまとめることはできない。何のための「ゆとり」なのかを議論していないので、立場によって意見が分かれているかもしれない。

(B6) 2年次共通科目の授業数は

1. 多い 2. 適当 3. 少ない

意見など：9件

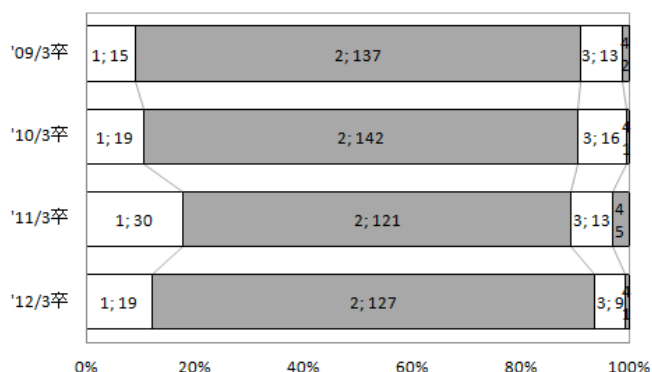


- 1年次の授業数がかかなり多かったのに対して、2年次ではかなり少なくなって、あまりよくないと感じた。
- 数学が少ない。もっと増やしてほしい。
- 暇が多かったので、専門教育をもっと増やして欲しかった。
- 行きたいコースに応じて自由に授業を組み立てられるので、人によると思います。自分はある程度行きたいコースが決まっていたので、授業数は少なかったです。
- 1年次に比べて少なく感じたがこれくらいでいいと思う。
- 1つの科目に費やせる時間が増えた。
- 人によると感じた。1プログラムの授業のみ選択する場合は少ないように思えた。
- 1年次とのバランスが悪い。3年の授業数を2年に持ってきた方がよい。
- 少なすぎた。1年次とのギャップが大きい

昨年と一昨年は適当という回答が多かったが、今年度に関しては「少ない」という回答がまた増えている。

(B7) 2年次共通科目の授業の水準は

1. 難しかった 2. 適当であった
 3. やさしかった 4. その他
 意見など：2件



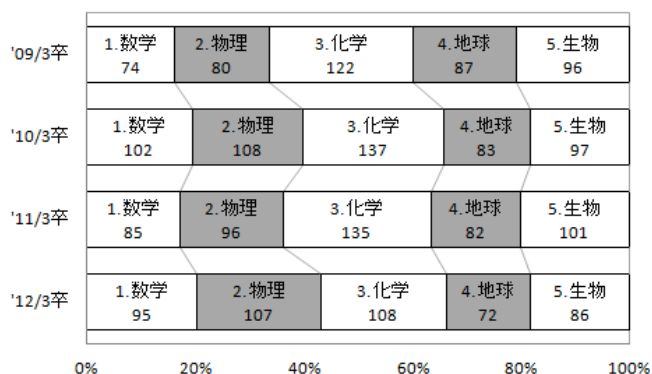
- 科目によってばらつきがある。
- 地学はやさしかった。科目によって差があった。

昨年度「難しかった」の割合が増加したが、今年度はまた減っている。

(B8) 2年次共通科目で履修した分野を選んで下さい。ただし、情報処理概論と基盤科目の統計学Ⅰ、Ⅱは除きます。(複数選択可)

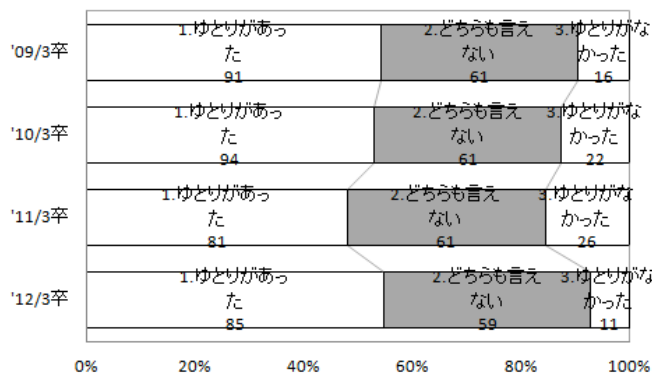
1. 数学 2. 物理 3. 化学
 4. 地球 5. 生物

数学+物理の割合が若干多い。これはコースの人数と一致した傾向である。



(B9) 2年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
 意見など：8件



- 科目が減った分1つの分野にかけられる時間が増えた。
- ゆとりはあったが、難しすぎた。

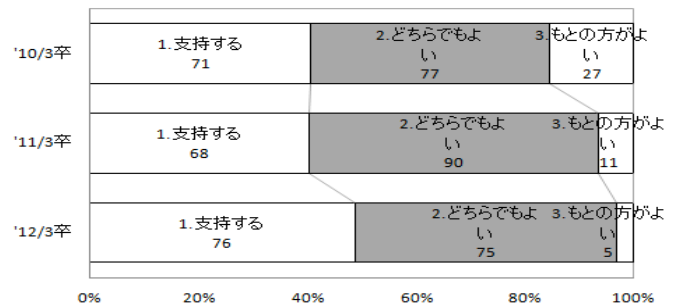
- 授業数とゆとりは無関係
- 授業数の少なさ故
- 実験を取っておけば、ほとんど授業を取る必要が無かった。
- 科目によってはついていけず困った。
- 1つの科目により多く時間を割けた。
- 3分野の授業を取っていたので、大変ではあったが、その分学ぶことが多かった

昨年度に関しては、「ゆとりがなかった」が増加したが、今年度は一昨年の頻度まで戻っている。何のための「ゆとり」なのかを議論していないので、立場によって意見が分かれている可能性がある。

(B10) 2年次共通科目は2009年度入学者から開講科目数を増やし、履修しなければならない単位数も18単位に増やすように変更しました。この変更に関してどのように思いますか。

1. 支持する
2. どちらでもよい
3. もとの方がよい

意見など：18件



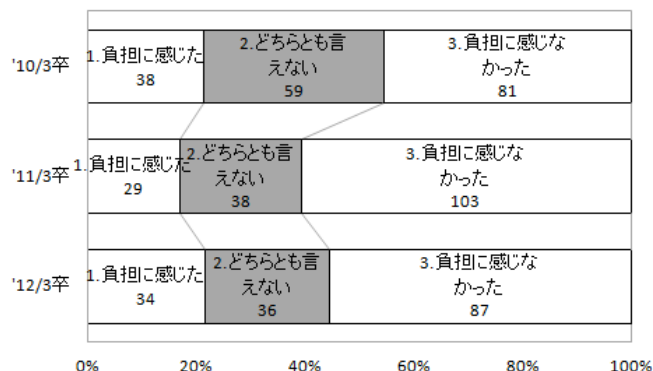
- 2年次にできる限り単位をとることで後に余裕が生まれるから。
- 今思えばたとえ興味のない授業の単位も取らないより取った方が良かったと思う。
- それ以前が1，3年時と2年時の忙しさに違いがありすぎたので、単に2年次を忙しくするのではなく、1～3年次（特に1～2年次）の授業料をできるだけ均等にするべきだと思います。
- 2年次は授業数がとても少ないから。
- 詳しく知らないのわからない。
- 学生にとって学べる機会が増える事は良いことであると思う。ただ、2年次には自分の進路が定まっておらず、ただの単位集めになる学生もいるので、少数には意味がないかもしれない。
- 両方のパターンを経験していないので何とも言えない。
- 1年次とのギャップ（1年は多い）で、中だるみするので。
- 何とも言えない。
- 1年次と2年次の授業数の差は異常だと、当時から感じていた。
- はっきり言って少なかった。（1年の時ほど多くした方がいいとは言わないが、もう少し多くて良かった。）
- 2年の単位が少なくてよいと、だらける人が増えると思うから。（2名）
- 3，4年生になってから学ぶには厳しい
- 良いと思う。
- 厳しい条件の中でこそ人は頑張れると思うから。
- 4単位増やしたところで、負担にはならないと思う。余剰単位の分を2，3年の分に組み込むべき。

「支持する」が増加しており、「どちらでもよい」とほぼ同数となった。2010年度以降も、共通科目を中心にカリキュラムの変更を行っており、今後の学生アンケートの結果に注目しながら、カリキュラム改訂の効果について検証する必要があるだろう。

教養教育における科目についてお聞きします。

(B11) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内, 34 単位は教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

1. 負担に感じた 2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった
意見など : 11 件

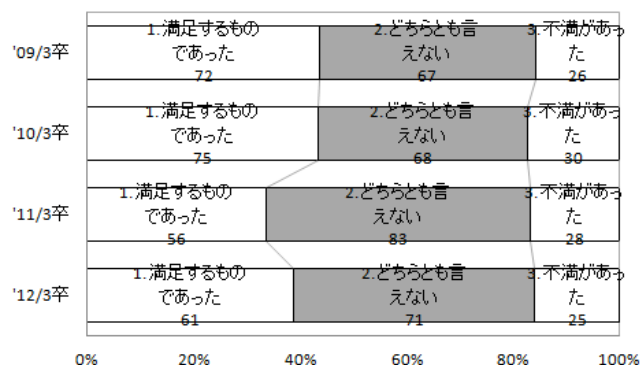


- ここで経済・法律を受講していたため、社会の勉強に非常に役に立った。
- 授業によっては出席くらいで秀が出るような科目もあり、そういう授業はやる気のない人が受けていてめんどろだなと思った。
- I,II と分けたり専門分野に近い所を取っても意味無いなど制約が多かったの。
- 正直、単位のための学習にすぎなかった。
- 一貫性がないので無意味、本一冊読めば授業より多くの情報が得られるだろうから。
- 専門と全く違う授業ばかりで面白かった。
- 教養は意味が無い。
- 主題科目は20単位もいらないと感じた。受けた人だけ受ければ良いと思う。
- 第2外国語は苦労したわりに、ほとんどためにならなかった気がする。
- 良いと思う。(2名)

昨年度よりは減少したとはいえ、「負担に感じなかった」が多い。教養教育の必要単位数は変更になったので、今後の推移を見守る必要がある。

(B12) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない 3. 不満があった
意見など : 15 件



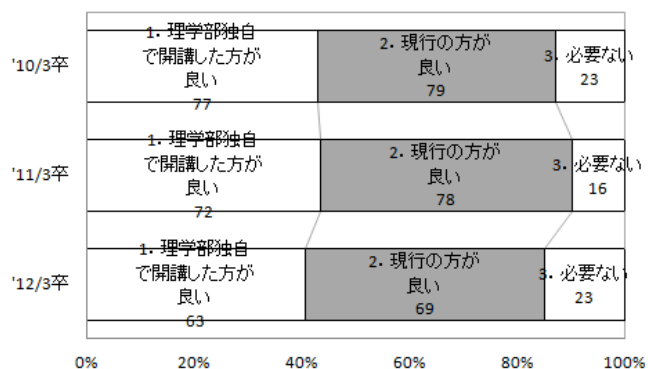
- 1年の後期で行った方がより充実した内容になると思う。
- プレゼンの練習になったし、他学部の先生とお話できたのは良かったと思うが人数が多くて一回しかプレゼンもしなかったのがちょっと残念だった。

- あまり意味を感じることができなかった。
- 面白くなかった。
- 簡単すぎた
- 先生にもよるのだろうが、主題と大差無い内容でしかなかった。
- 自分が受けたものだけかもしれないが、ほとんどビデオを見て終わっただけだったので。
- どれを選んだかにより、簡単か難しいか差があった。1度は質問をしないと出席にしてくれなかったのできつかった。
- 少人数での発表でゼミの雰囲気を楽しむことができた。
- 興味深いテーマのものがあったが、”基礎的教養を培う”という意味では充分だったのか疑問に思う。
- あまり役に立たなかった。楽な物ときつい物との差が激しすぎる。
- 充実していた。
- 必要ない
- シラバスに書いてあった授業内容と、実際の授業内容で違う部分があった。また、第1希望から第4（5？）希望まで授業を選ぶとき書かなければならなかったが、自分自身の興味ある第1希望が自由に選べず、それが必修であるといったことはおかしいと感じる。
- あってもなくても変わらないと思う。

否定的なコメントが多いが、「満足するものであった」との回答が40%はあり、概ね好意的に受け取られているようである。

(B13) 上述の基礎セミナーの意義から、理学部独自に行う案があります。これについてどう思いますか。

1. 理学部独自で開講した方が良い
 2. 現行の方が良い
 3. 必要ない
- 意見など：19件



- 興味が本当にある人が来そうなので良いと思う。しかし、他の学部のものを取りたいという人がいたら柔軟に対応してあげてほしい。
- 色んな分野の選択肢があるし、他学部の学生と交流する機会にもなる。その+αが必要ないとするなら、理学部独自でも良いと思います。
- 他学部の学生と同じ環境である方が基礎セミナーの意義が増すと思う。
- ためになる。
- 基礎セミナーは学生同士で協力するという目的もあると思うのだが、そのためには自分と異なった思考法や表現法を持つであろう他学部の学生と一緒にになった方がいいと思う。
- 文系の分野などは主題科目等で十分だと思うから。

- 専門教育で学んだことを発表するのは、大学院での研究、教育自習等につながるので、開講した方が良いと思う。
- そっちの方が専門の授業に興味をわくと思うので。
- 他分野のことを学ぶことで、教養が広がると思うから。
- 他学部の人とも関わる事ができたから。内容も他学部のもので、勉強になったと思うから。
- 理学で開設したからといって、現行の授業よりマシになるとは思わない。
- どちらでも良いと思う。
- より理学部生同士の仲が深まると思うから。
- 選択肢が広がる。
- 学生自身は教養科目の延長だとおもっている。
- 現行のものと理学部独自のものと両方あると面白いと思う。
- レポートの書き方、論理的思考、情報収集のやり方など、本来は自分自身で勉強すべきところだが、そういった基礎を少しでも教えるような授業があっても良いと思う。
- 理学部独自にするなら、新しい開講科目を2年次に入れるべき。
- コースが定まっていない状態なら現行の方がよい。

1と2がほぼ同数で拮抗している。自分達は全学的な基礎セミナーを受講しており、理学部独自開講案の利点や欠点が想像しにくいという面はあると思われる。

(B14) 基礎セミナーに関して、授業内容や100クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

意見など：38件

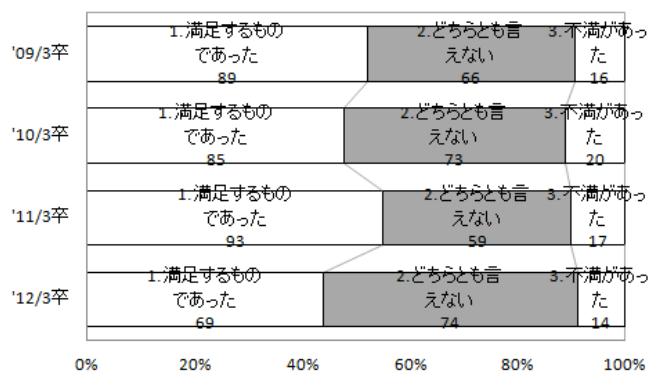
- 人数制限が厳しく、希望が通らない。(4名)
- 100クラスは多い、選ぶのが大変だった。(3名)
- 今のままでいいと思います。(3名)
- 基礎セミナーらしい普通の授業とは違う面白さがありこのままでよい。
- せっかく色々な分野から選択できるのに第5希望でしかも生物分野の内容でした。今となっては当然教養知識として役立ってはいますが、当時は特に希望が通る基準についてオープンになってなかった点で不満がありました。
- 大学でのレポートの書き方などを学べる場だと思うので、自分の興味深いテーマを選択して受講すれば有意義な時間になると思う。
- 全学部が100クラスの中から選択することで、自学部にはない考え方を発見することができ、交流も深まるので良い方法だと思う。
- 研究する姿勢を養う内容であればよりよい。
- 希望通りのクラスに入れるようにするためには、それぞれの学部で行った方が良くと思います。
- なかなか第一希望のセミナーに入れないこともあるが、他学部と同じテーマを学ぶことは良いことだと思う。

- あまり意味がない
- 多様性があり、同じ興味を持つ者が集まるので、いいと思う。
- 過去の学生からの評価や感想にアクセス出来るようにすると良い。
- 自身の持つ興味の中から自由に選択できて良いと思う。
- 定員オーバーという例外はあるが多くの選択肢から選べる点はよい。
- 授業内容が良くわかるようアナウンスするべき。
- 発表など、個人の意見を正確につたえることは重要なので、基礎セミナーを通して、そのような機会が増えれば良いかなと思う。
- 授業によっては、人数が偏り過ぎ、履修できなかつたので、クラスを増やして欲しかった。(前期、後期一つずつ)
- たくさんあって選ぶのは時間がかかったが、興味のあるものを選べるのでいいと思う。
- 選択に対しての決まりがめんどろだった。
- 大まかにジャンル分けされていると、選択し易かったと思います。100から選ぶのは大変でした…。
- 内容の密度に差があるのでは？
- 色々な学部が混ざるようにしてほしい。(自分は理系しかいなかった)
- 複合分野の話をもっと多くしてほしい。
- あるクラスに人数が偏りすぎる。
- 他学部の学生とも交流でき、視野を広げるといいと思う。
- 様々な選択肢があって良かった。
- クラスによって内容や難易度に差がありすぎるように感じた。評価や構成などもっとはっきり定めた方がよいのでは。
- もっと考える時間をとるべき。
- 受けるクラスで難易度が違いすぎるのが問題と思う。
- 興味ある科目とない科目の差が激しい。統一すべきだと思う。

一番多い意見は、「希望が通らない」というものであった。これは現状の基礎セミナーのやり方からすると仕方ない面があるにせよ、希望通りにならなかった人の意見が否定的になるのは当然であろう。基礎セミナー運営委員会もこれらの意見は把握していると思われるので、改善に向けての努力がされるのを期待したい。

(B15) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった 2. どちらとも言えない
3. 不満があった
意見など：13件

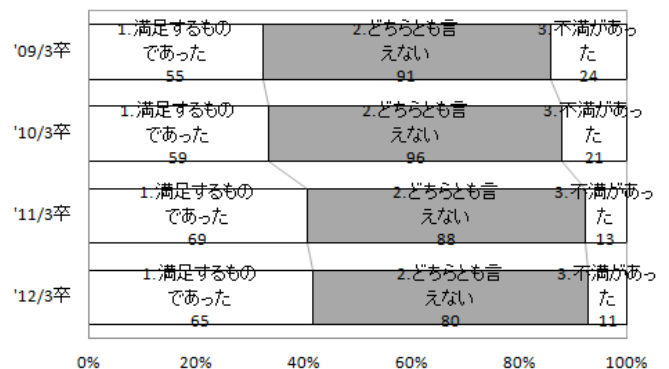


- ワード、エクセル、パワポは結局自分で勉強した方が早かった。
- もちろん”基礎”だから仕方ないのかもしれないが、学んだことを生かせる機会が少なく、何を学んだのか忘れていくことが多いと思う。
- HP 作成の練習は何に役立つのか分からなかった。
- 使う機会がほとんどなかったため。
- パソコンが嫌になった。
- HP 作製で少々のプログラムの知識を学べた。何故実用性の低いプログラムなのか？Excel などでのデータ処理とか実用性の高いものが良かった。
- LINUX がメジャーで無いソフト、HTML の手書き等、何が目的でこういう無いようになったのか理解出来ない。
- 1 時間にこなさなければならぬ量が多すぎた。
- もっと内容のあるものが良かった。
- 充実していた。
- 今になって何も覚えていない。ムダ。
- 実用性がない、普段の生活で使える内容がない
- 基礎すぎてつまらない。日常にあまり役立たない。

昨年度より「満足する」が低下している。

(B16) 既修外国語（英語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：8 件



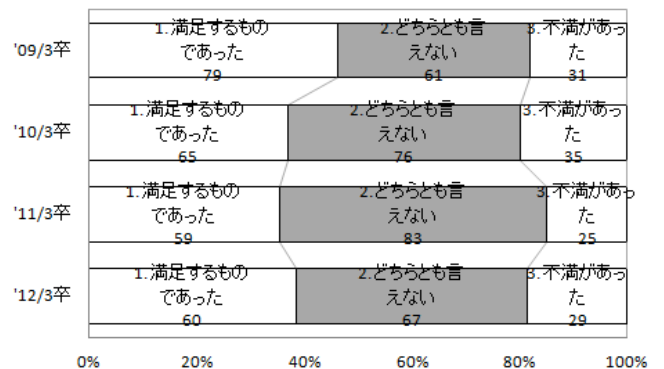
- 英語力は高卒時より落ちたため。
- 必要単位数が多い
- 授業は楽しかったけど。
- 大学 1 年生では英語の必要性を感じない。
- 高校レベルと変わらない授業もあったように思う。
- 楽しく学べた。
- 理学部独自の科学英語をふやすべき。
- 自分で授業を選びたい。

「満足するものであった」が若干増えているが、「どちらとも言えない」が多くの割合を占めている。

(B17) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科

目についてどう思いますか。

- 1. 満足するものであった
 - 2. どちらとも言えない
 - 3. 不満があった
- 意見など：15件



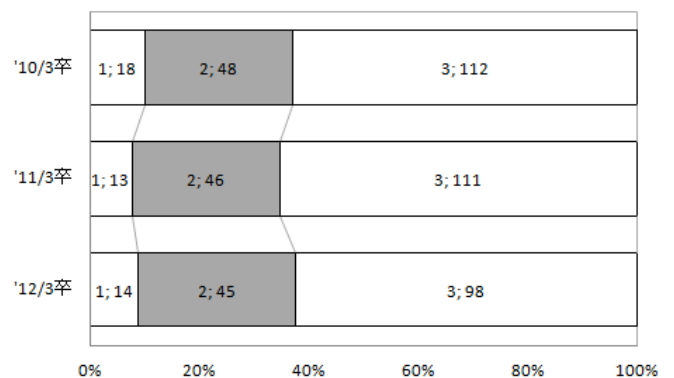
- 外国語は英語だけでいいと思う。(2名)
- 難しかった。(2名)
- 意味がない。(2名)
- 英語、日本語以外の言語を学ぶきっかけにはなった。
- 2年習ったところで語学は身に付かない
- 実際に使う授業がよかった。ビデオばかり見ていた。
- 授業が楽しかったから。
- あまり身につかなかった。
- 楽しかった。でももっと学びたかった。初修外国語が複数あってもいいと思うし、もっとコマ数があってもよかったと思う。自由選択はなかなか受けづらい時間にあっただけで…。
- クラスによって難易度が全然違う
- 卒業するころには忘れてる。英語を増やした方が…。
- 1年間だけしか学ばないならやらない方がましだと思う。

「満足」と「どちらともいえない」がほぼ同数であった。外国語は英語だけで良いという考えと、いろいろな言語・文化を学ぶべきという両方の意見の対立が見受けられる。

(B18) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科

目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

- 1. 身に付いた
 - 2. どちらとも言えない
 - 3. 身につかなかった
- 意見など：13件



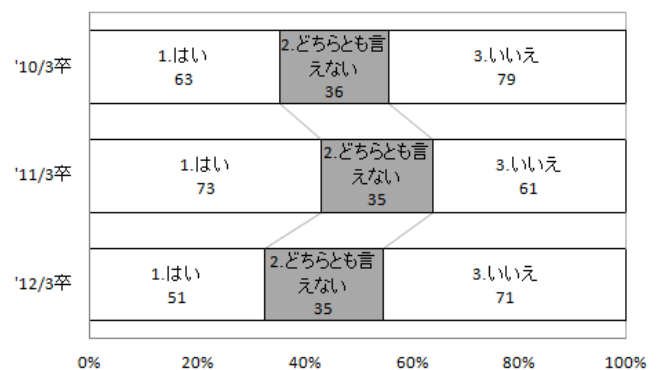
- たった1年間だけで身に付くはずがない。(2名)

- 授業が終わると、段々忘れていってしまいました…。(2名)
- フランス語を使う機会がなかったため。
- そういうねらいの授業ではなかった。
- そのレベルには到底たどり着けない。
- 努力が足りなかったかもしれないが、結果的にあいさつくらいしか使えない。
- 文法や **Writing** が多く、話すことがほとんどなかった。
- この質問におけるコミュニケーション能力がドイツ人に対してのものなら使っていないのに付く訳がない。
- 身に付くはずがない。まあ本人の努力次第ですが。授業数も少ないし、この時間に英語ができるならそっちの方がいい。
- 少しだけ身についた。
- コミュニケーション能力は身につかなかったが、文法が分かり文章を読むことができるようになったので良かった。

年を問わず「身につかなかった」という回答が6割を超えている。外国語に関してもカリキュラムが変更になっているので、推移を見守る必要がある。

(B19) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択できるとしたら履修しましたか。

1. はい 2. どちらとも言えない
3. いいえ
意見など：17件

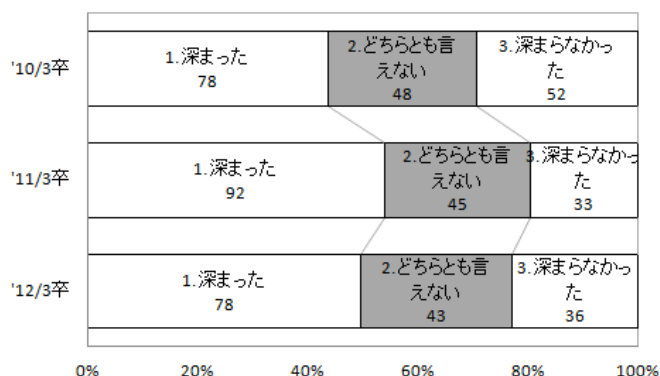


- 中国語を勉強したかった。(5名)
- 韓国語や中国語に興味があるから。(2名)
- 私はとらないが、中国語などは今ニーズが高いと思うので選択の中に入れて欲しいと思う。
- 大学に入ってから韓国語が少し必要になったが、入る前に選択したかと聞かれると分からない。
- 独、仏よりは中、韓のほうに興味があった。
- 英語のみでよし。
- あってもいいとは思っている。
- する訳ない。
- 中国語があったら良かった。→世界的動向も中国中心になってきているので。
- 今からは、中国語、韓国語(経済的に必要)
- 韓国語。はやりだから。
- 自分が旅行に行くならアジアが多いと思う。ヨーロッパに行く人は少ないと思う。あまり使わない。

授業としてあれば取って見たかったという回答が 1/4 を占めている。中国語や韓国語を希望する意見が多くあった。

(B20) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった 2. どちらとも言えない
3. 深まらなかった
意見など：6 件

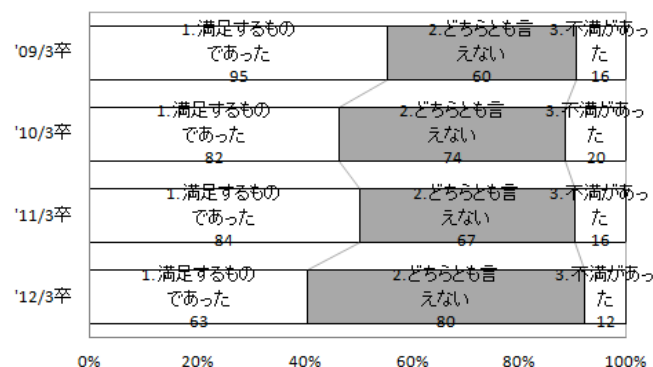


- 仏などは勉強しなければあまり知らないままだったと思う。
- 実際に触れてみないとわからない。
- 英語が比較的簡単なことが分かった。
- 異文化と触れた感覚はない。
- より興味をもつようになった。
- 知らないことが多く、興味深かった。

ほぼ半数が「深まった」という意見であった。自由選択外国語を含めるとこうなるのは、受講者の意欲の違いだろうか。

(B21) その他の教養教育科目（主題科目・学際科目等）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった
意見など：10 件



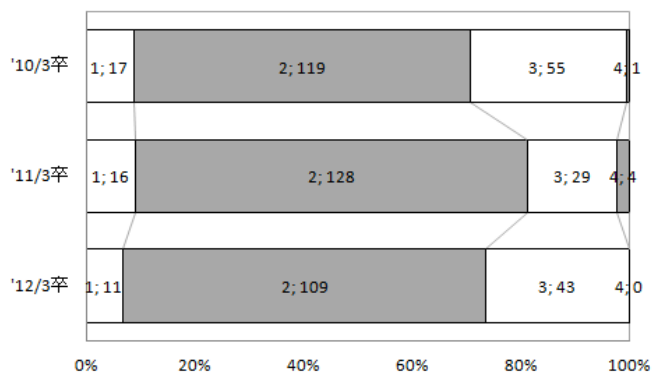
- おもしろいものもあれば、そうでないものもあったから。
- 科目によっては、ただの単位稼ぎの無意味な授業であったため。
- 人気のある主題科目の履修学生の選び方をちゃんとやってほしい。席に座っている人だけを履修させるのはやめてほしい。

- 実用的でない。専門性の浅さ。
- 時間が無駄すぎる。
- 教師によって様々
- 充実していた。
- もっと楽しくしてほしい。
- おぼえていない。
- 自分の専門外のことを学べるいい機会

「満足するものであった」が少し減少している。これが今年度だけの傾向か注意していく必要がある。

(B22) 主題科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
 2. 興味があるものを選んで決めた
 3. 単位がとりやすいものを選んだ
 4. その他
- 意見など：2件

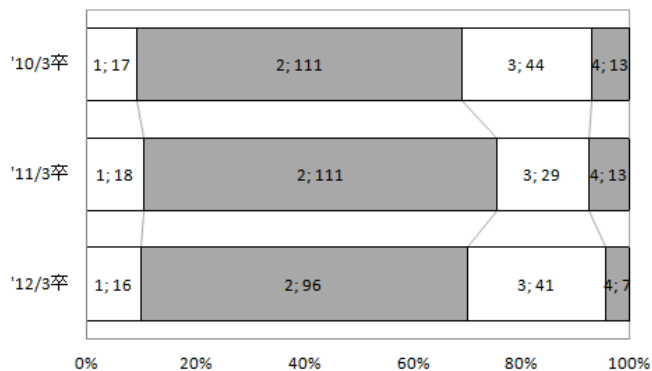


- しかし、単位のとりやすいものをとったのも事実。
- あんなに授業がつまっているのだから、単位が取りやすい授業をとるのが当然。

全体としては、「興味あるものを選んで決めた」割合が高い。

(B23) 学際科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
 2. 興味があるものを選んで決めた
 3. 単位がとりやすいものを選んだ
 4. その他
- 意見など：1件



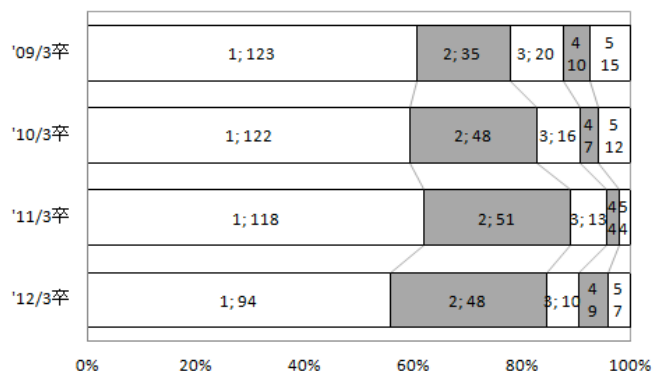
- 履修していない。8件

主題科目と同様に「興味があるものを選んで決めた」の割合が高い。

(B24) 教養教育で履修した科目の全てについてどう
 思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(主題科目等)は科目数が多すぎて
 どれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味が無かった
5. その他

意見など：8件



- 内容が専門的すぎる上に、単位の基準が高い先生は困ると思った。せっかく頑張っても単位目的で楽な授業ばかり取っている人と少し差がでるのは嫌だった。
- 役にたっているかわからないが楽しかった。
- 特に思ったことなし
- ムダだった。
- 単位がとりやすいものにとりにくいものの差が大きい。
- 万人に受けがよいものにした方がいい。
- おぼえていない。記憶に残っていないのだから、何も身につけていない。
- 特にない。単位をとるため。

若干の変動は見られるものの、全体の傾向は一貫しており、「非常にためになった」と受け取られている。2に関しては複数選択可であれば選択される可能性はあるだろう。個別に科目数が適切かどうかの質問が必要かもしれない。

(B25) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

授業科目または授業内容：101件

- 主題の「先端医療」はとても興味深い内容が多かった。
- 経済について
- 英語 リスニング
- ワーキングプアを取り上げていた授業。
- 現代世界の形成と課題
- マクロ経済学
- 哲学の授業で志向する技術や重要性を学んだように思う。これはどの分野でも通用すると思うので、非常にためになった。
- 「現代社会の再建医学 A(2008年度開講)」
- 医療における理工学 C、最前線の生命化学 F

- スリランカについての授業
- 体育（3名）
- 学際科目の「女性と職業」では、毎回実際に仕事で活躍されている女性の方に講義をしていただいたので、具体的な話も聞けて、将来役に立つと思う内容だった。（3名）
- 地球環境科学の最前線 F,芸術と現代 C
- 基礎セミナーで、アジア（日・中・韓）の文化を比較しながら学び発表したこと。
- ロシア文学
- 心理学（8名）
- 「最前線の医学」では全国の病院などから講師の方が来て下さり、新しい医療について話を聞けたので元々医学に興味があった私としてはとても充実した授業でした。
- 英語のコミュニケーションをとる練習
- 就職活動を取り上げた学際科目
- 医療関係の授業が非常に有意義だった。
- 映画を教材にした科目。英語と教養でありました。-アメリカの歴史-倫理
- 実際に熊本県内で農作業をされている方の話が聞けてとてもためになった。
- フリスビーの授業
- アンケート調査の方法と集計、解析について
- 音楽
- 哲学関係のものが興味深かった。
- 透視図論
- 物理の星の一生等、宇宙に関する授業で、理論物理は本格的に学ぶと数式等が多いのですが、わかりやすく、導入のようで良かった。
- 基礎セミナー
- 薬学における基礎知識
- 野村証券の学際科目
- 都市・建築入門 D
- 感性を科学するという講義題目です。
- 楽典
- 健康に関する授業
- 主題科目 I 現代薬学入門 A：薬がどのように作られているのかを知ることができて面白かった。市販されている薬は長い年月を掛け作られたものだと知り、身近にある薬について考えさせられた。
- 記号論理学
- オーストラリア大陸は人の脳となりうるのか
- まちづくり モノが語る歴史
- イギリスの歴史・背景
- 医学部の先生や薬学部の先生の話聞いたこと。
- ドラッグの社会学（6名）
- ハンセン病について学習したこと。（2名）

- 哲学（2名）
- 個人的な意見だが、哲学の授業は自分の役に立ったか今でもわからないという点で、むしろ印象に残っている。
- 主題 映画を見て医学や倫理を学ぶ授業
- 株や投資についての内容
- 心理学の探究 A,地域の世界史 D
- 現代の医学検査 A（寄生虫を見れたのが印象的でした） 都市・建築入門 C（熊本城に行った（各自で）のが楽しかった）
- 音楽療法（2名）
- 医学部系の授業
- 医療系の授業は普段見れないような画像等が見れてよかった。
- 経営と経済 物価や価格設定のシステム
- 映画を見て人間の倫理感を問う学際科目はおもしろかった。
- パソコンでの授業はおもしろかった。英語（call）
- 現代人間学の課題 B
- エンハンスメントの考えの下声明を選択する権利が人にあるかどうかというもの。
- 都市・建築入門 B
- フランス語
- 中国の歴史を学ぶ授業
- ドラッグの学習
- 最前線の医学 B
- 敬語について
- 社会学
- 仕事の選び方、就職セミナー
- 細菌とか血清の話が出てくる主題科目は難しかった。物理のある先生の主題科目と音楽系の主題科目は話だけではなくて様々に工夫してあり楽しかった。
- 火山を学ぶ
- 発達と教育 A
- 生物のある先生の授業
- 変動する地球環境に関する授業
- スペイン語楽しかった。
- 医学系の授業
- 社会科学
- 民俗学についての授業は面白かったです。
- オペラを鑑賞するのも印象深かったです。（2名）
- 芸術の諸相
- 野村証券から来られている方々が経済について教える授業、薬物と人間社会を通して考え方を学ぶ授業

- 企業が求める人物像
- 透視図論 A、大学の読解と鑑賞 J
- 私たちは普通に日本語を使っているが、その日本語の使い方についてあらゆる側面があるという内容のもの。
- 現代の医学 C
- 特に無し 11件

おおかったものをまとめると以下となる。

心理学 9件

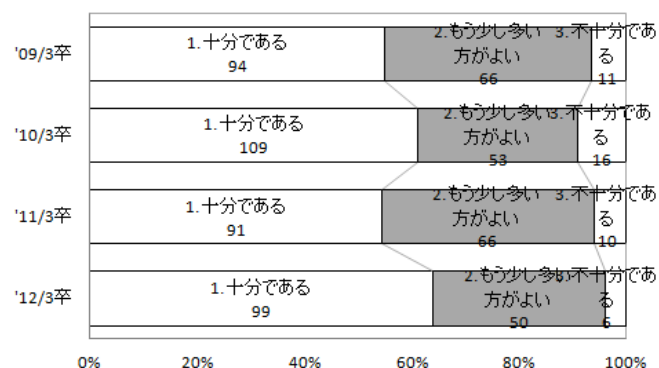
ドラッグの社会学 6件

哲学 5件

履修指導および3年次からの教育プログラム選択についてお聞きします。

(B26) 教育プログラム選択のために提供された情報（学生便覧，プログラム説明会，推奨科目など）は

1. 十分である
 2. もう少し多い方がよい
 3. 不十分である
- 意見など：3件

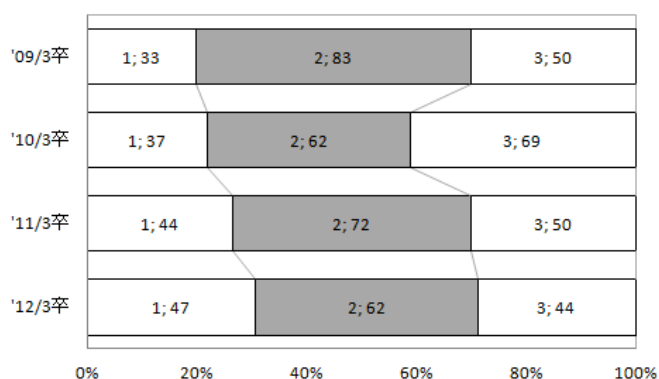


- 就職先とかをもう少し明確に。
- 便覧に記載されたテンプレ通りに授業を取らなければいけないのか、少し混乱したから。
- 十分だと思う。

年によって若干の変動はあるものの、「十分である」とする回答が多い。

(B27) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
 2. どちらとも言えない
 3. 提供された情報で十分であり，チューターとの面談は必要なかった
- 意見など：8件

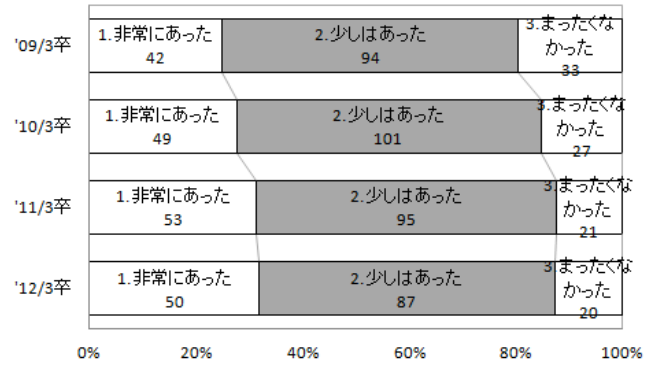


- 正直、先生方自身に他のプログラムについて知らない人が多く、あまり意味はなかったが、チューター制度自体はいいものだと思うので、もっと先生方の知識を充実させてほしい。
- 決められた面接時以外で会う機会はなかった。
- プログラム選択に影響を与えた
- 特に役立たなかった。
- 3年で希望していたコースとは異なるコースの先生であったため、ほとんど相談することなく、2回程度短い面談をただけだった。
- 多少役に立った。
- あまりチューター制度を利用しなかった。チューター制度の効果は少ないと思う。
- もっときめ細かい面談をしてほしかった。現状なら意味なし。

徐々に「役に立った」とする回答が増えているようであるが、今後の経緯を見守る必要はあろう。

(B28) 教育プログラムの選択の際に、1年次基盤科目、2年次共通科目の教育内容は影響が

- 1. 非常にあった
 - 2. 少しはあった
 - 3. まったくなかった
- 意見など：5件

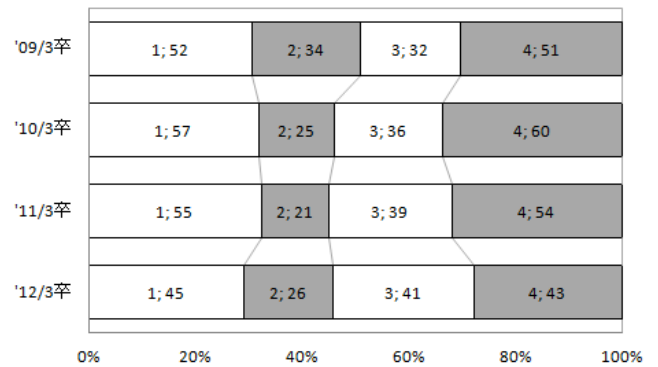


- 3年の授業を2年に持ってきて、2年生のレベルを上げた方がよいと思う。
- 最初は化学に進むつもりであったが、生物の面白さに気付くことができた。
- 本当は行きたいコース（化学）に、1年次の基礎実験を受けてなかったので行けなかったから。
- 元々化学だと決めていた。
- やりたいことが自分の中で大きく変化するきっかけになった。

「非常にあった」とする回答が徐々に増えてきているようであるが、今後の推移を見守る必要がある。

(B29) 教育プログラムはいつ決めましたか。

- 1. 入学前
 - 2. 1年終了時
 - 3. 2年前期終了時
 - 4. 2年後期
- 意見など：2件



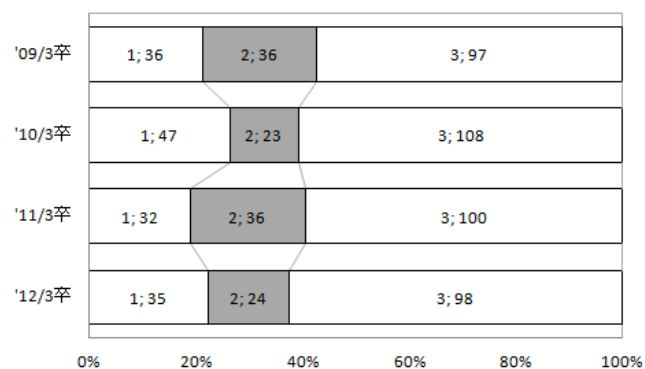
- 教育プログラムがあることをそもそも知らなかった。
- 締切期限ぎりぎりまで考えた。

年によって若干の変動はあるものの、どの回答もある程度の数がある。若干、「入学前」と「2年前期終了後」が多いような傾向があるが、これは年によっても異なる。

(B30) 入学時点で希望していた教育プログラムと最終的に選択した教育プログラムとで変更はありますか.

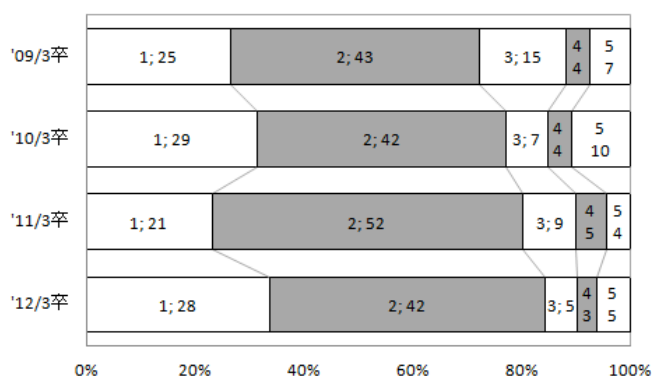
1. 変更した
2. 入学時点では特定の希望はなかった
3. 変更しなかった

どの年においても、「変更した」または「入学時点では希望はなかった」(つまり後で決めた)人が 40% 程いる。



(B31) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします. 教育プログラムを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか. (複数回答可)

1. 1年次基盤科目を受講して, 教育プログラムを変更あるいは決めた
 2. 2年次共通科目を受講して, 教育プログラムを変更あるいは決めた
 3. 教育プログラム説明会を聞いて, 教育プログラムを変更あるいは決めた
 4. チューターとの相談を通して, 教育プログラムを変更あるいは決めた
 5. その他 ()
- 意見など : 4 件



- なんとなく先生に地学について聞きに行き、プログラムの雰囲気良さや先生の人柄の良さで引かれて入った。
- 数学ができるから。
- 1年次に、とある理由で化学の実験を受けておらず、履修制限によりはばまれた。
- 覚えてない

この回答から、7-8割程度は1, 2年次の授業に進路が左右されることがわかる。

(B32) 教育プログラム説明会の時期はいつがよいですか. 現在は1年次および2年次の後学期開始時期に開催していますが, 回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい.

時期 (自由記述) : 60 件

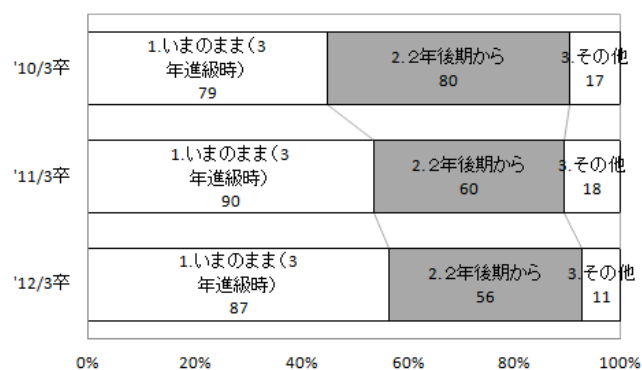
- 現行のままでよい 42 件
- 特になし 7 件
- 今のままでいいと思いますが、もう少し先輩の話を聞けたらいいかもしれません。
- 2 年次前学期開始前、もしくは、長期休暇前。
- 2 年次
- 説明会よりも研究室めぐりや、オープンキャンパスの研究室紹介への招待など、各プログラムの” 実際 ” を見てもらった方がよい。それが理学科の強みでは？
- 簡単に説明されるだけでよく分からなかった。
- 今まで通りでいいと思う。ただ、研究室の研究内容をまとめた資料を作成して欲しかった。
- 回数や時期は今のままでいいと思う。先輩の話が聞けると嬉しい。
- 特に説明はいらないと思います。授業を受ければわかります。
- 2 年次の後学期
- もう少し各プログラムの時間を長くしてもよいと思う。
- 2 年次後期開始時期のみ
- ちょうどよかった
- 回数を増やして、先輩の話があった方がいい。
- 回数を増やした方がいいと思う。
- (2 年次の後学期開始時期) これは遅いと思う。2 年次でとる単位で限られてくるから、1 年次の終わりにしっかりとすべき。

現在のままで良いとする意見が 42 件と多数であった。

(B33) 現在、3 年進級時に教育プログラムを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思いますか。

1. いのまま (3 年進級時)
2. 2 年後期から
3. その他

意見など : 17 件



- 早く専門的なことがしたいともどかしく思ったから。
- 早ければ早い方がよいと思う。
- 3 年次から一気に専門の科目が詰め込まれるのでちょっと苦しい。2 年後期からなら丁度いいと思う。
- 2 年前期から (2 名)
- 3 年後期
- 3 年次のやたら多い実験がいないから、もう少し実験数をへらし 3 年後半にして欲しい。

- しっかり卒研をやろうと思うと、研究室配属はもっと早い方が良いと思う。それなので、プログラム選択も早い方がよい。
- 2年に進級した際行った方がよいと思う。
- いつでも良い
- 2年までに終わらせる。
- 今のままで良い。
- 就活する人たちにとっては、3年進級時のコース分けはあまり意味がない気がする。
- 入試の時点で学科が分かれている方がよい
- もう少し実験をする時間が取れる方がよいと思う。
- 専門性を高められるようにした方がよい。
- 3年次はちょっと遅い気がする

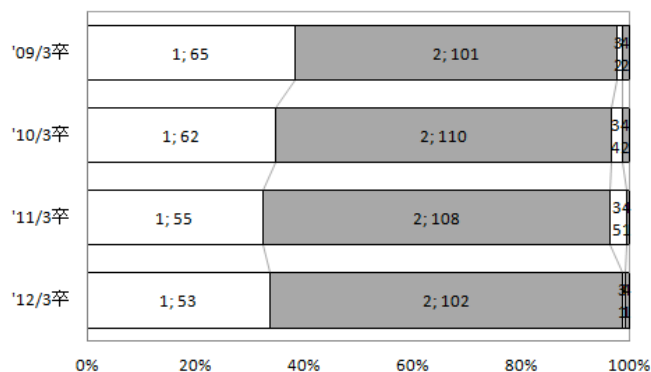
「いまのまま」でよいとする意見が徐々に増えている。

3 年次展開科目の教育内容についてお聞きします。

(B34) 3 年次展開科目の授業の水準は

1. 難しかった 2. 適当であった
3. やさしかった 4. その他

意見など：8 件



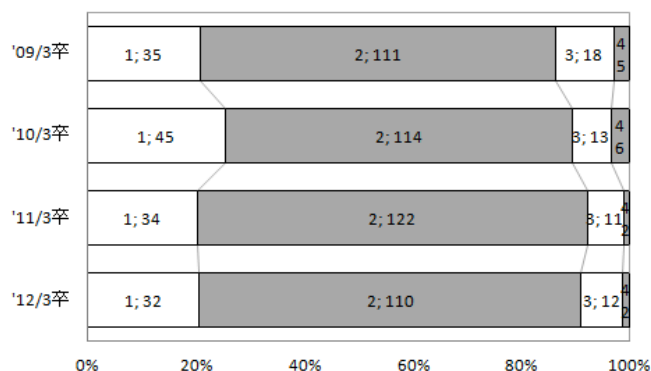
- 気象海洋関係及びプログラム関係の講義があると非常に良い。
- 3 年後期が特に難しすぎ。
- しかし、楽しかった。
- 難しく感じた
- 適当だと思う。科目によっておそろしく難しかったりした。
- 物理化学が難しすぎた。基礎からゆっくりやってほしかった。他の科目は適当だと思います。
- 興味深かった。
- 難しかったが、他大学と比べて進度が遅いので、当たり前であると感じた。

どの年においても同様の傾向であり、「適当であった」が 6 割、「難しかった」が 4 割弱である。どのような授業が難しかったのか、個別に授業名を挙げてもらうような試みも必要かもしれない。

(B35) 1 年次基盤科目，2 年次共通科目の教育内容は関連する展開科目を受講する上で

1. 非常に役立った 2. 少しは役立った
3. あまり役立たなかった 4. ほとんど役立たなかった

意見など：2 件



- 理解を深める上で良かった。
- 特に数学が役に立った。

どの年もほぼ同様の傾向であり、「少し役立った」が 6-7 割、「非常に役立った」が 2 割程度となっている。合わせると役立ったとの評価は 8-9 割に達しており、一定の評価が得られている。

(B36) 各プログラムの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

意見や授業科目など（自由記述）： 17 件

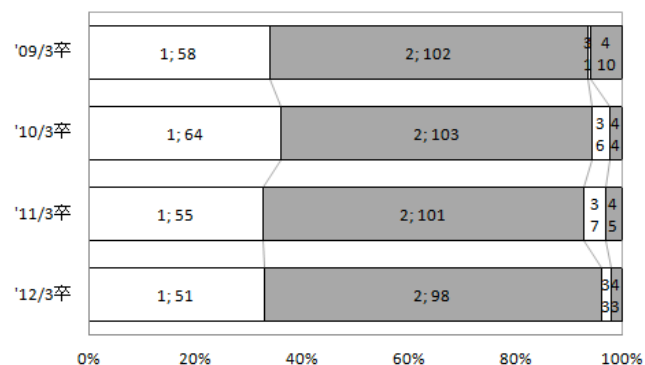
- 3年での授業数が多かったので、2年次に繰り下げてやってほしかった。
- 数理科学であれば、位相空間やルベーグ積分など、つまづきやすいところをまとめて復習できる講義があれば受講していたかも。
- 3年次に保健数学の授業を開講すると良いと思います。
- 難易度が飛びはなれた科目があった。
- 2年次にも展開科目と同水準の講義を入れて欲しい。
- 科目数を増やし、専門知識をより深める機会を増やした方がいい。
- 流体
- 英語の会話など
- 物理プログラムの講義の熱統計力学Ⅱを統計力学と量子統計の2つに分けて欲しかった。又、解析力学演習プログラム（C言語）も開講して欲しかった。
- 多様性関係の授業をもっと入れてほしい。
- 生物多様性学の授業をコース分けする前にもっと入れてほしい。そうすればもう少し希望者が増えるのではないかと。
- 研究室のことを話していただききたいです。
- プログラム選択の際、制限は要らない。
- 物理化学が難しすぎる。基礎からゆっくりやりたかった。
- 化学に関して言えば学部中に教科書を全て終わらせたかった。1年のときの内容と2年以降の内容が被るので化学は1年からもう少し難しい（専門的な）内容でもいいのではないかと。他のプログラムの授業をもっと履修できるようにできるだけ時間割が被らないようにしてほしい。
- 適当だと思う。
- 出席点はできればやめてほしい。テストで大部分を評価してほしい。

4年次発展科目の教育内容についてお聞きします。

(B37) 4年次発展科目の授業の水準は

1. 難しかった 2. 適当であった
3. やさしかった 4. その他

意見など：4件



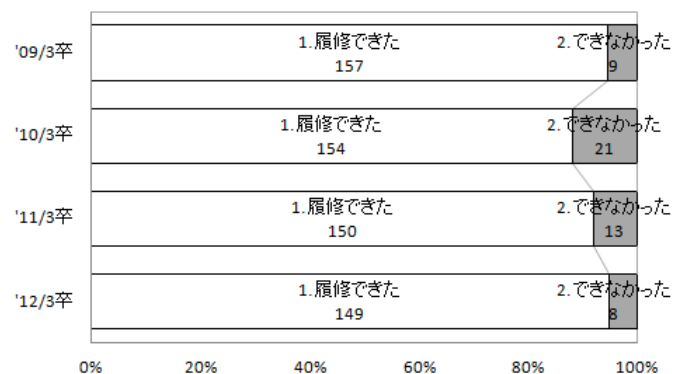
- 受講しておりません（研究のみ）
- 授業は受けてない。
- 物理化学が難しかった。他は適当だった。
- 充実していた。

どの年においてもほぼ同様の傾向である。4年生の授業は「やさしかった」とは思えないようである。

(B38) 希望する特別演習が履修できましたか。

1. 履修できた 2. できなかった

意見など：4件

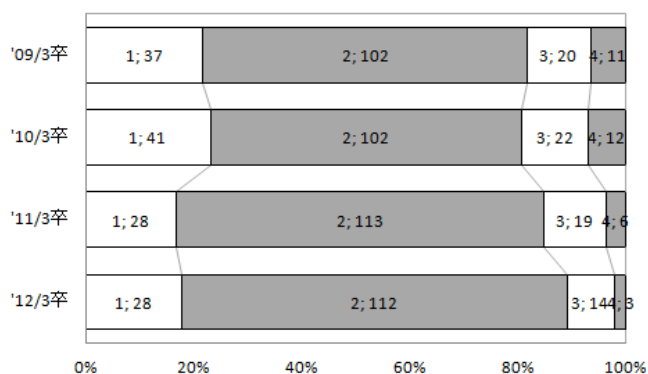


- 実際はどちらとも言えない。
- 3年初めのガイダンス等で、履修条件（必須科目等）を「明文化」して説明して欲しい。
- 定員オーバーであみだくじに負けた。
- 充実していた

ほぼ同様の傾向が続いており、ほとんどの人が履修できている。

(B39) 1年次基盤科目，2年次共通科目の教育内容は発展科目を履修するために

1. 非常に役立った
 2. 少し役立った
 3. あまり役立たなかった
 4. ほとんど役立たなかった
- 意見など：3件

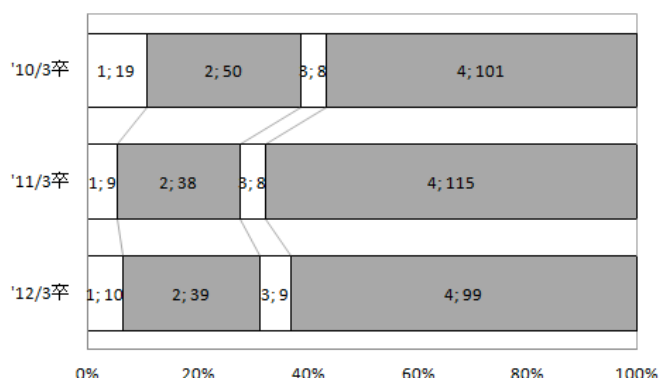


- もう少し難度を挙げても良いと思う。
- 専門的な内容のため
- 良かった。

1と2を合わせて「役立った」を選んだ割合が8-9割となっている。

(B40) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
 2. 理科だけの教員免許を取得する
 3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
 4. 教員免許は取得しない
- 意見など：1件



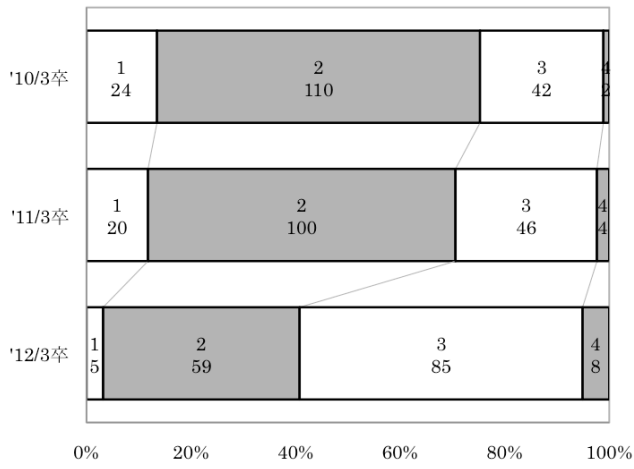
- 高校情報の免許も取得できるようにしてほしい。現場では、数学や理科の教員が情報を担当しなければならないので。

年度毎に若干の差はあるものの、教員免許を取得する人の割合は約4割である。

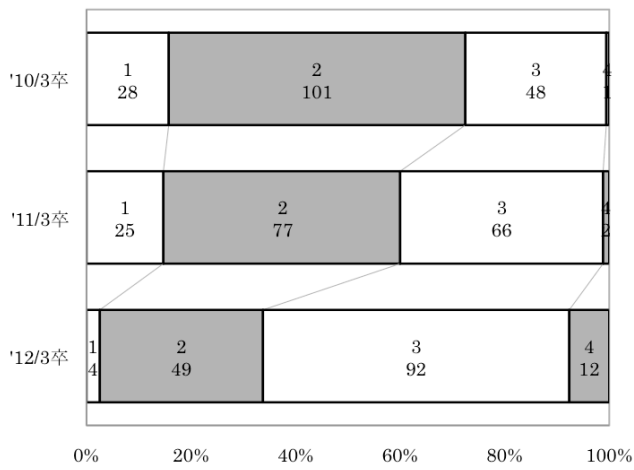
(B41) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

1. よく身に付いた
2. ある程度身に付いた
3. もっと身に付けたかった
4. 全く身につかなかった

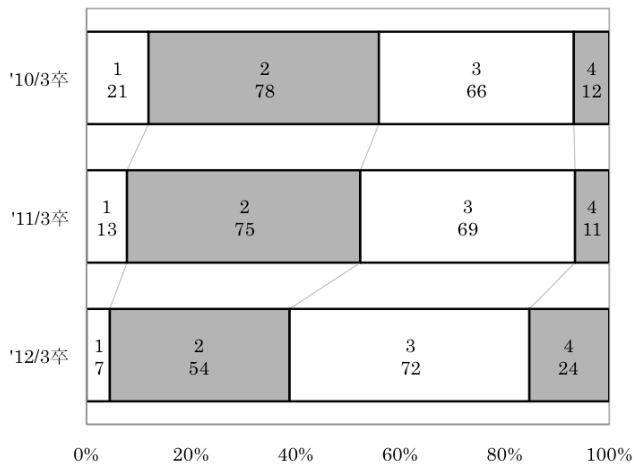
a. 教養・基礎学力：



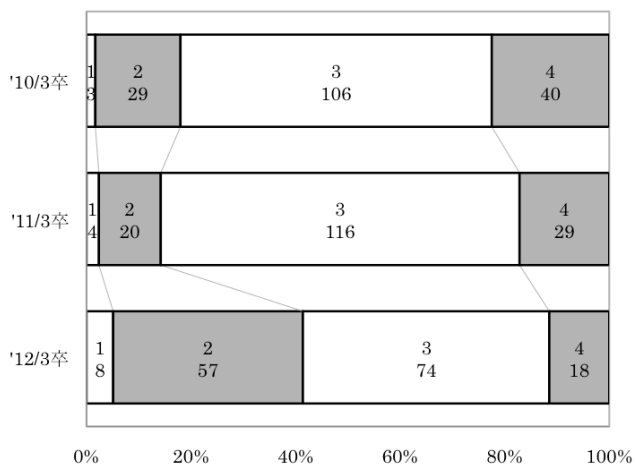
b. 専門知識：



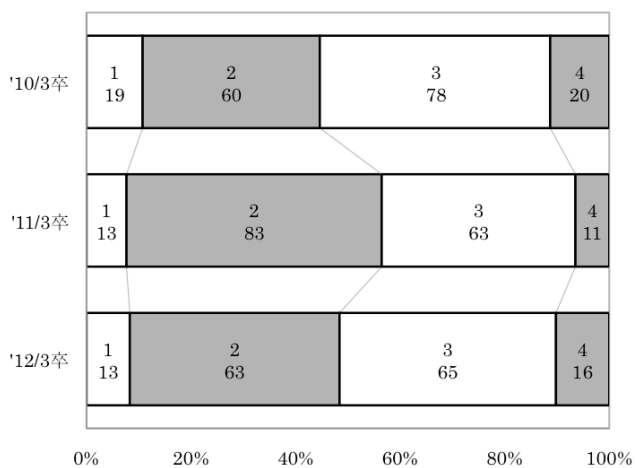
c. 技術・技能：



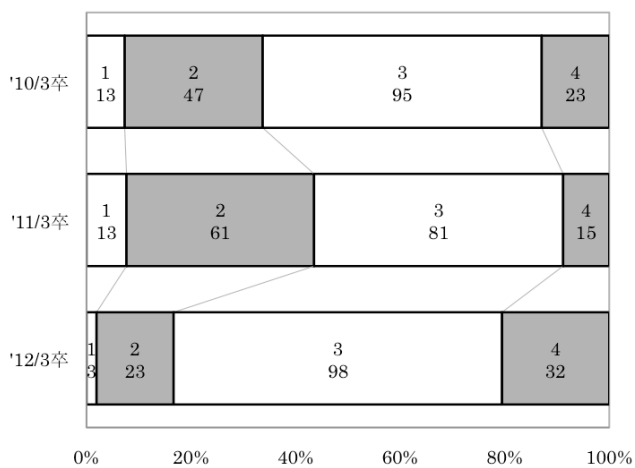
d. 英語を含めた外国語運用力 :



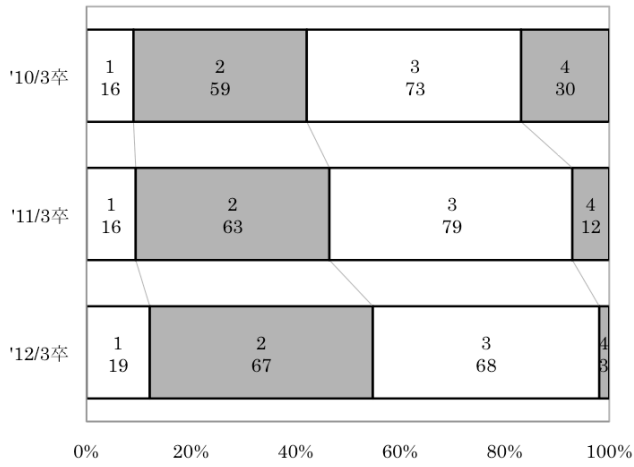
e. 一般的なコミュニケーション力 :



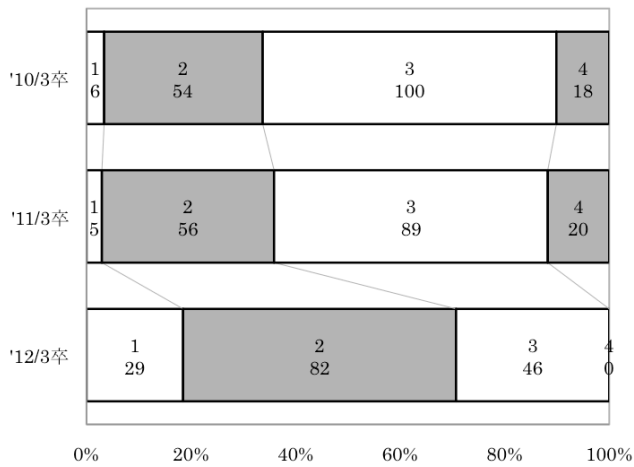
f. プレゼンテーション力 :



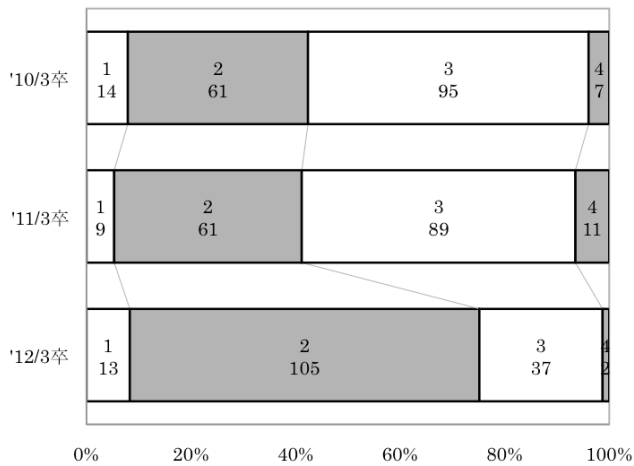
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力：



h. 独創性・発想力：



i. 課題発見・解決力：



意見など：1件

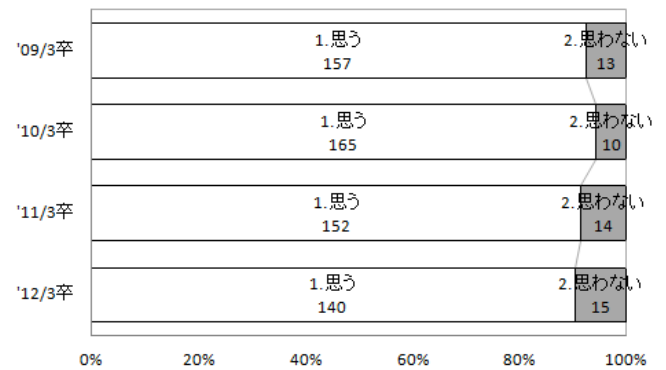
• 授業以外のところで身に付いたと思う。

過去2年間との比較では、今年度はかなりの変動が見られた。この傾向が継続するのかどうかについては推移を見守る必要があるだろう。

(B42) 今かえりみて、選択した教育プログラムは自分にとってよかったですか。

1. 思う 2. 思わない

意見など：12件

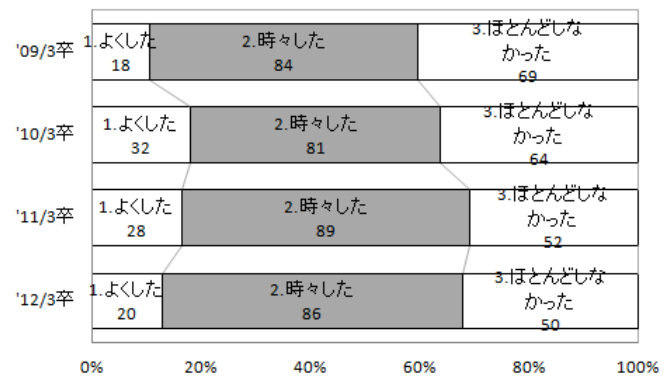


- 理学部よりも工学部に魅力がある。
- 教授をまちがったと思う。
- 就職に活きない。
- 生物は就活で不利
- 研究室は選択をまちがえました。
- 他のプログラムとの境界領域の研究を行いたかった。
- 自分には少し難しかった
- もっときちんと勉強して生物に進めばよかったと思う。
- もっと専門性を高めてほしい。
- 選んだ分野の考え方と、自分の考え方が合わなかったように感じたため。
- 思っていたものと違い、興味がわかなかった。
- が、就職のことを考えると生物にしておけば…と思うこともある。

年度に寄らず「思う」人が9割程度となっている。意見を読む限り、分野の選択を間違ったと考える人や、研究室の選択を間違ったと考える人が10名程度はいることになる。これらのケアをどのようにしていくかは今後の課題である。

(B43) 4年間の大学生活において、授業に関すること以外で、課題を見つけて自主的に学習しましたか。

1. よくした 2. 時々した
3. ほとんどしなかった
意見など：3件

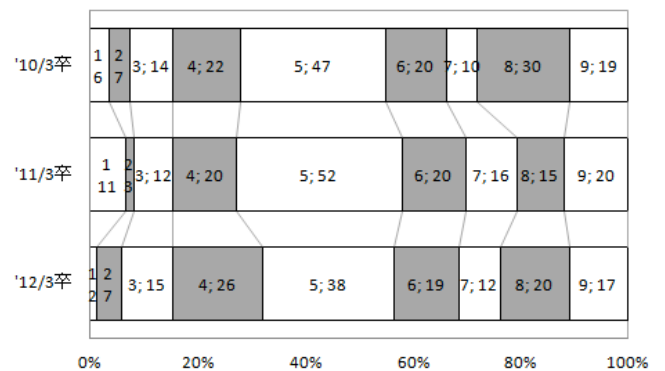


- 4年次
- 就職活動
- もっとするべきだった。

年度で若干の変動はあるが、「よくした」人が2割弱、「時々した」人が5割程度いる。「ほとんどしなかった」人も3-4割程度おり、これらの人が自主的に学習するような動機付けを与える努力が必要かもしれない。

(B44) ふだんの学校外での学習時間は1週間で何時間ぐらいになりますか。

1. 21時間以上 2. 16~20時間 3. 10~15時間
4. 6~9時間 5. 2~5時間 6. 2時間
7. 1時間 8. 1時間未満 9. 全くしない

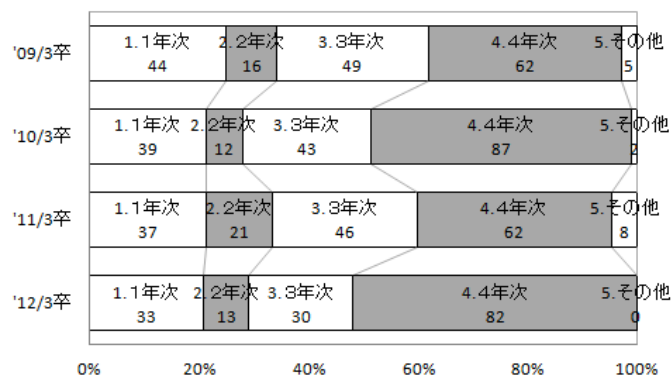


年度によって若干の変動はあるが、「6~9時間」、「2~5時間」、「2時間」の回答が多い。また、「1時間未満」や「全くしない」も合わせて2割程度いるが、これらの人は試験前には勉強しているのだろうか。「ふだんの学校外での学習時間」を聞くよりも、「授業1コマ当りの全体の学習時間数」を聞いた方がいいかもしれない。

(B45) 4年間で勉学意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

1. 1年次 2. 2年次 3. 3年次
4. 4年次 5. その他

意見など：8件



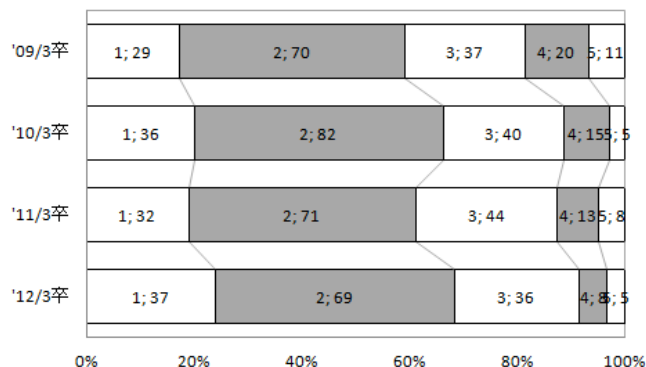
- 4年次の特別演習を通じて初めて勉強の仕方がわかった。
- セミナーでようやく勉強の仕方がわかった。
- 3年までは部活をがんばった
- 2年次で気が緩み過ぎる。
- 自分の研究テーマを持ってから勉強を進んでするようになった。
- 院試、卒業研究のため
- 研究室に配属されて上がった。
- 就活を通して特に自分の勉学について考えさせられた

年度により若干の変動はあるが、「4年次」が一番勉学意欲があるという点では変わっていない。「2年次」の勉学意欲の低下は深刻であり、対応策が望まれる。この問題とセットで、最もがんばっておけば良かった学年を聞く設問が必要かもしれない。

教育プログラム制全般に関してお聞きします。

(B46) 教育プログラム制に対して満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば不満足
5. 不満足



年度で若干の変動はあるが、1と2を合わせて6割以上が満足していると回答している。一定の評価は得られているのではないだろうか。

(B47) 教育プログラム制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

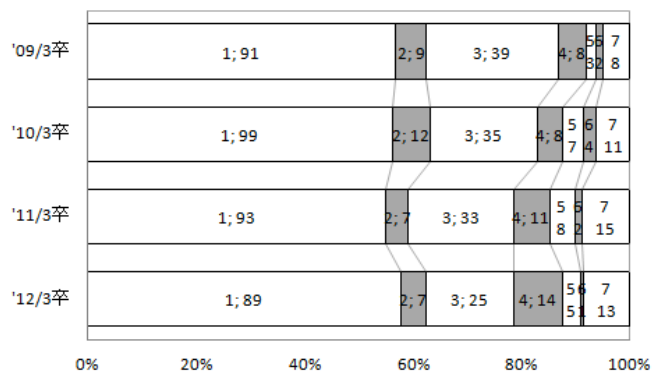
意見など：16件

- もう少し早い段階で各プログラムに分かれてもいいと思う。(3名)
- 難易度は徐々に挙げるべき。
- 自分にあったプログラムを選べる利点はあるが、逆に最初にプログラムがきまってないがために、だらだら2年間をすごしている。
- 2年次の専門教育の充実化が課題だと思う。他の大学と授業の進度の差がここで大きく表れるとも思う。
- 進まない科目の必須単位数が多すぎる。
- 大学教育に触れた後、プログラムを選べることはいいことだが、勉強進度が遅れるが、悪いと思う。もっと早くプログラムに分かれたかった。
- 全体的にアナウンスの不足
- この大学(学部)独特なものでとてもいいと思う。
- 入学時に専攻を決めていた方がよいかも。あと、3年次になった段階で、他大学に比べ専門知識がなさすぎる。もっと多くの専門教科を開講すべき。
- せっかく多分野が学べる環境にあるのにプログラムに進むとぐっと他分野を受講できる機会が減ったように感じたので、そこは残念だった。各プログラムに分かれた後はもっと専門的というか講義の内容を濃くしてもよかったのではと思う。学部卒だと教科書を学び終わっていないなんて残念すぎると思います。
- 現行のままで良いと思う。
- 熊大では理学科は不向きだと思う。
- 仕方のないことではあるが、異なるプログラムでそれぞれ受けたい授業があり、それらが同じ時間帯に開講されていると多少嫌だった。
- 専門性、一般学力(理学系)ともに、いまいちな気がする。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

大学院進学 1. 熊本大学 2. 他の大学
就職 3. 民間企業
4. 教職（非常勤および臨時採用を含む）
5. 公務員 6. その他の就職先
7. その他（進学・就職以外）
その他：4件



- 教員採用試験準備（浪人）
- 未定（2名）
- 公務員意見の勉強

年度によって多少の変動はあるものの、大学院進学がほぼ6割を占めている。教職を選んだ人がここ2年間は多いが、これが社会的なものなのかどうかは今後推移を見守る必要がある。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

時期：89件

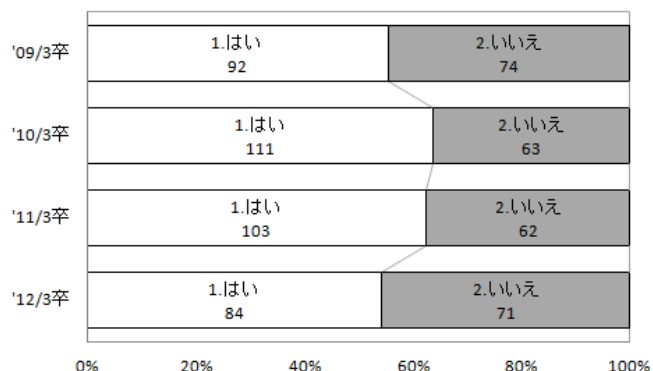
高校入学時	1人
高校	2人
大学入学前	13人
大学入学時	16人
1年次	6人
2年の時くらい	1人
3年進級時	2人
3年次	12人
3年前期	2人
3年後期	9人
3年次の12月	2人
3年の終わり頃	2人
研究室配属の直前	1人
研究室配属決定時	2人
4年進級時	7人
4年次	4人

4 年前期 4 人
 4 年の夏 2 人
 教育実習に行き、もう少し専門的な知識がほしいと思った。 1 人

大学入学前もしくは入学時に大学院に進学することを決めている人が多く、29 人である。それ以外では、3 年次になってから決めた人が多い。3 年次全体では 27 人にのぼる。

(C3) 3 年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか。

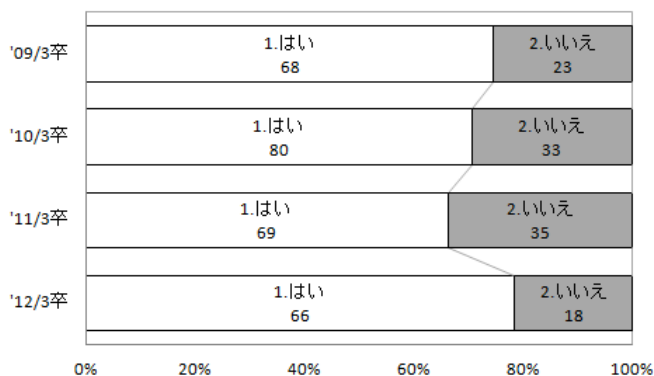
1. はい 2. いいえ
 意見など：0 件



毎年ほぼ 5 割をこえる学生が出席している。大学院進学が 6 割であることを考えると、就職希望者はほぼ全員が出席しているものと思われる。

(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか。

1. はい 2. いいえ
 意見より：1 件



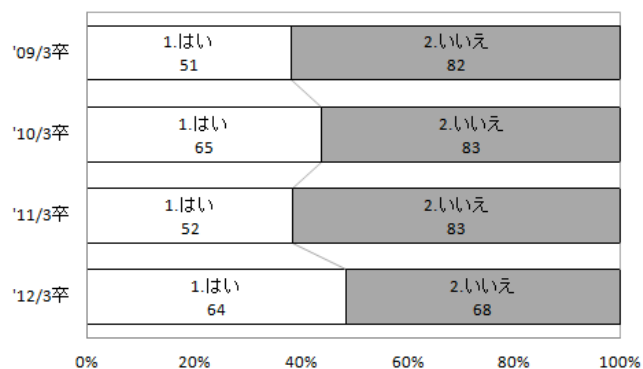
• 大手内定者ばかりの意見は参考にならない部分もあったと思う。

年度によって多少の上下はあるものの、基本的には説明会は役に立ったと考えられている。

(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか.

1. はい
意見など：3件

2. いいえ



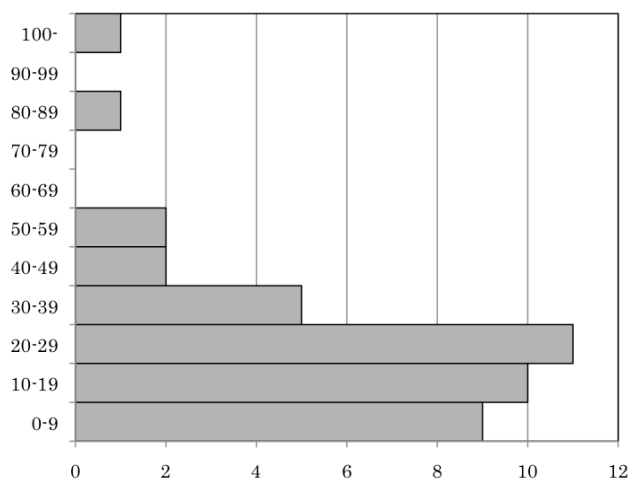
- 教職関係の説明会を増やしてほしい。(掲示さえなかった)
- あまり気にしていなかったから、分からない
- どちらとも言えない

年度で多少変動するものの、「はい」と「いいえ」がほぼ拮抗している。学生のニーズを捕まえ、更に情報提供を充実する必要がある。

就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回数：41件



0-29回までの人が多く、39回までの人を含めると8割を越えている。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか.

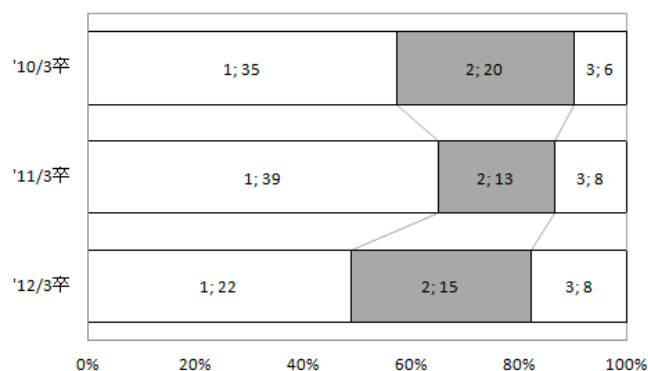
開始時期	人数
H21/10	1
H22/10	13
H22/11	7
H22/12	4
H22/4	1
H22/9	2
H23/1	4
H23/2	3
H23/3	2
H23/4	1
H23/5	3
H23/7	1
H24/10	1
合計	43

終了時期	人数
H22/8	1
H22/9	1
H23/10	1
H23/11	1
H23/12	1
H23/3	4
H23/4	4
H23/5	8
H23/6	7
H23/7	5
H23/8	6
H23/9	1
H24/2	1
H24/9	1
合計	42

就職活動の開始時期は3年生の10-11月に始まっている。終了時期はばらけているが、大体が8月までには終了している。3年次後期の試験期間から4年次の前期までの長期にわたって就職活動が続いていることを示している。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

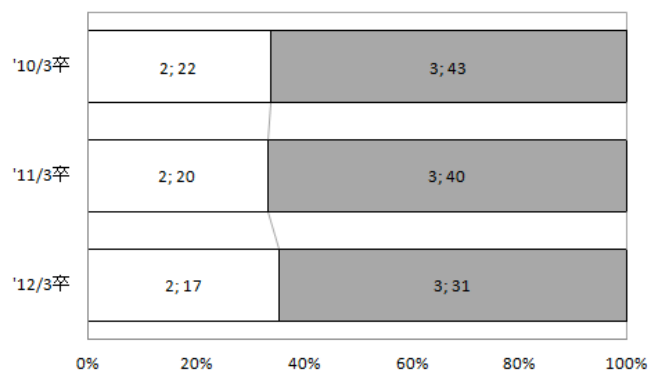
1. 0～5回
 2. 6～10回
 3. 11～30回
 4. 31回以上
- 意見など：0件



約5割程は「0～5回」であるが、残りはそれ以上の授業を休んでおり、就職活動が授業に与える大きさをよく現している。

(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

1. 学部長推薦を利用した
 2. 学部長推薦があることは知っているが利用しなかった
 3. 知らなかった
- 意見など：1件

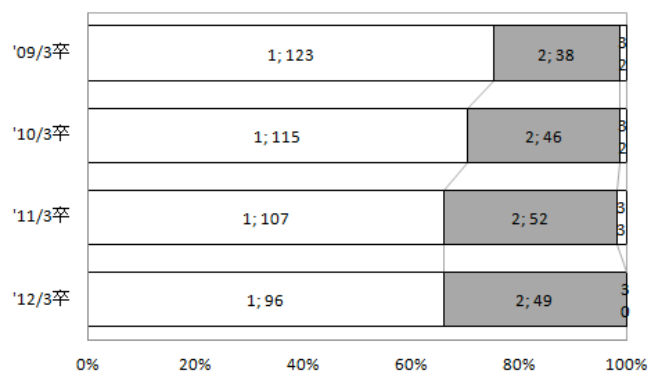


• もっと情報を開示すべき、HPの作製や掲示板で。

どの年も同じく「知らなかった」が6割を超えている。もっと広報が必要であろう

(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい
 2. なくてもよい
 3. その他
- 意見など：4件

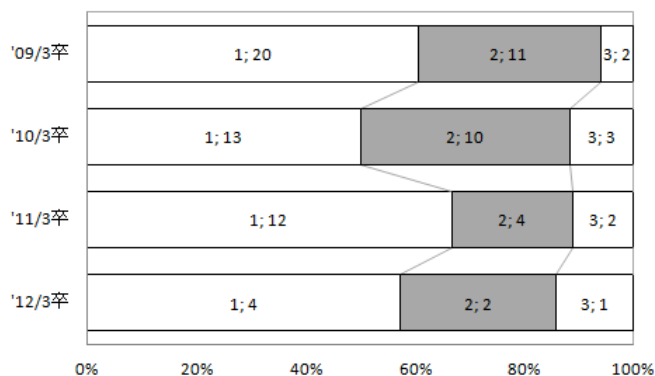


- 理学部は大学院志望者が多いのであった方が良くと思う。
- 入学金や授業料、奨学制度等についての情報がほしかった。
- 大学院での教育制度が分からなかったので、行った方が良く思う。
- 院生と学部生は違うと思うのでしてほしい。

どの年もほぼ同様の傾向であり、「あった方がよい」が 6 割を越えている。多くの学生が望んでいるのがわかる。

(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：4 件

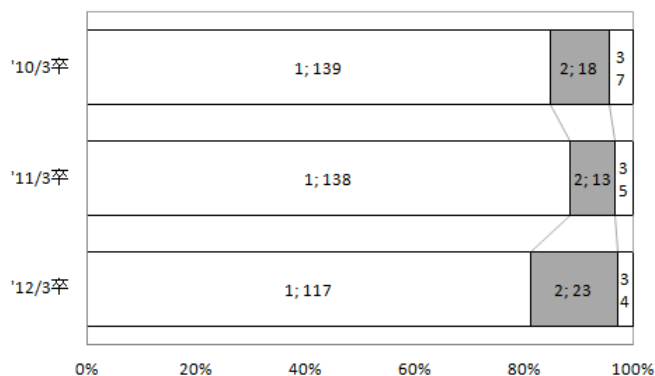


- 参加していない（3 名）
- もっと協力してくれる企業や職種の幅が広がるといいと思います。

回答数が少ないためか、年度によるばらつきがみられるが、「役立った」が半数を超えている。

(C12) 平成 20 年度から講演会形式でスタートし、平成 21 年度入学者から本格的にキャリア科目として理学概論（Total Management of Science）を新設し、2 年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学習する機会を設けています。このようなキャリア科目は必要だと思いますか。

1. あった方がよい
 2. なくてもよい
 3. その他
- 意見など：7 件



- 初耳です
- 良いと思う。
- 自分が将来どういう道にすすめるのか知っておいた方がよい
- よく分からない（3 名）

- 理学部に就活に対する情報が少ない

「あった方がよい」が8割を超え、大多数を占めている。

(C13) その他, 大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば, 自由に記述して下さい.
意見など: 6件

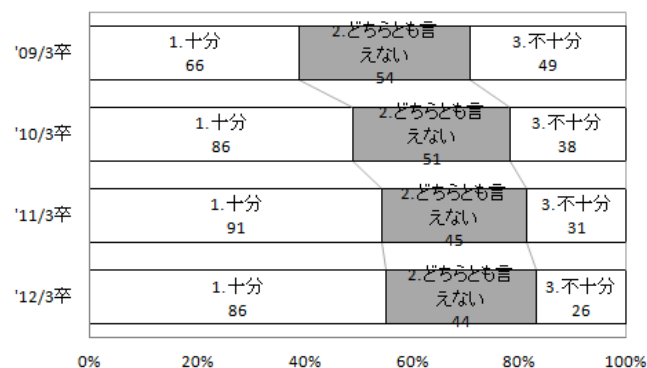
- 過去の内定状況や、企業別の面接の質問内容など、記録を残していった方が良いと思う。他大学ではこのような冊子が配られている場合もあった。
- 就職情報を分かりやすく、大きく広報してほしい。
- 1, 2年次にそれぞれのプログラムに進んでいくとどのような研究につけて、さらに、仕事についてときにいかに役立つのか、そのつながりが知れたら良い。
- 先生によって、就職への理解の差がありすぎる。学部全体である程度共通の意識を持ってほしい。就職活動がやりにくい。
- 熊本大学に意見があるわけではなく、日本全体の事ですが、就職活動は卒業してからも良いと思う。
- 就職に関してメールで知らせてくれるとありがたいです。なかなか掲示板を見ない時もあるので。

D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分 2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：5件



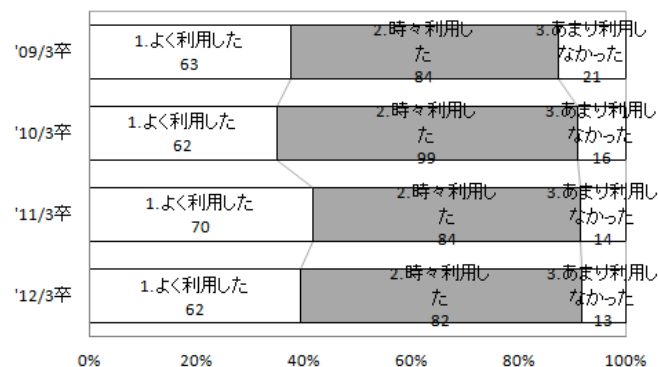
- 地学は3年から部屋があるので、満足であるが、化学の人などはないので勝手に理学部の部屋を使われて困ることがある。
- パソコンを利用できる場所をもう少し確保して欲しい。
- 1, 2年のとき夜遅くなるまで残れないので夜間も使える場所があるといい。
- 狭い、マナーが悪い
- スペースが少ない、うるさいことが多々ある、

徐々にではあるが十分という回答が増えてきている。今後の推移を見守る必要がある。

(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか。

1. よく利用した 2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

意見など：4件



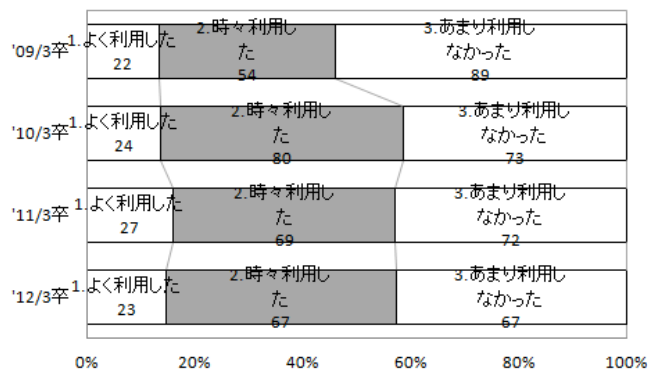
- 図書館はよく利用したが、気象関係の洋書はあまりなかったのが不満だった。
- 4年次
- でもせまい。琉球大学の図書館は、もっと蔵書も多く、広くて快適。
- テスト前はよく利用した。

ほぼ同様の傾向が続いており、「よく利用した」が4割、「時々利用した」が5割程度である。

(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか.

1. よく利用した 2. 時々利用した
3. あまり利用しなかった

意見など：3件



- 存在を今知った。
- 講義で利用されているかもしれないと思うとあまり近づけなかった。
- パソコンが使えるのでよく利用した。

年度によって多少の上下はあるものの、「よく利用した」と「時々利用した」で6割となっており、かなり頻繁に利用されているものと思われる。

(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

必要なもの：26件

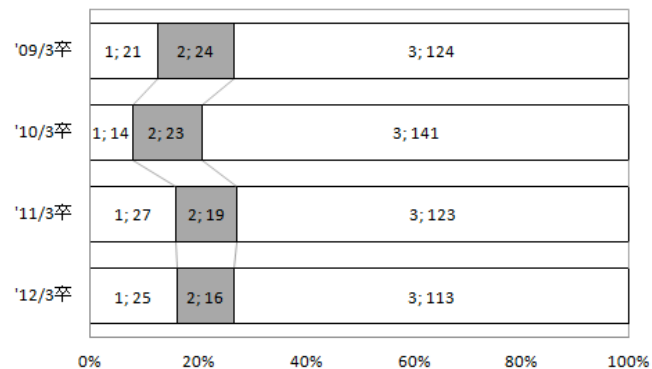
- 計算機室が授業で使えない事がよくあった。
- 研究室のようなデスクがほしかったです。
- パソコンをもっと自習室に置いてあげればいいと思いました。
- 個室又は少人数で利用できる部屋
- 試験前になると図書館が大人数になるため利用するのが難しかった。
- 静かに勉強できる環境（2名）
- 冷暖房（規制のない）夏は暑過ぎて、図書館では学習できない。環境が悪い！！
- 自習室（2名）
- 最新の専門書や参考書など（2名）
- 売店が遠いので理学部建物中にもっと自販機などがあれば良いかなと思う。（2名）
- 仮眠室（2名）
- 冷水器はあったらうれしい。
- 絶対数が足りない
- 法学部のような仕切りのついた机
- 教室開放より学習室（区切りを設けた）が欲しい
- 個人用の防音スペース（ヘッドホンや仕切りで区切るとか）した自習スペースもあるとうれしい。
- しきりのある学習室。（2名）

E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上 2. 1回 3. な
い

意見など：0件

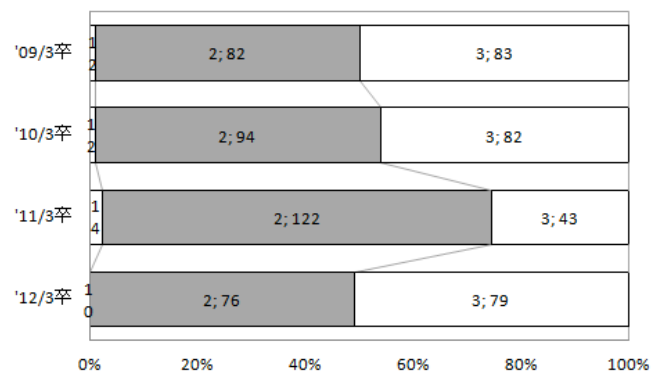


傾向はほぼ変わらず、チューターに相談しない人が7割を越えている。

(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない 3. 知らなかった

意見など：0件

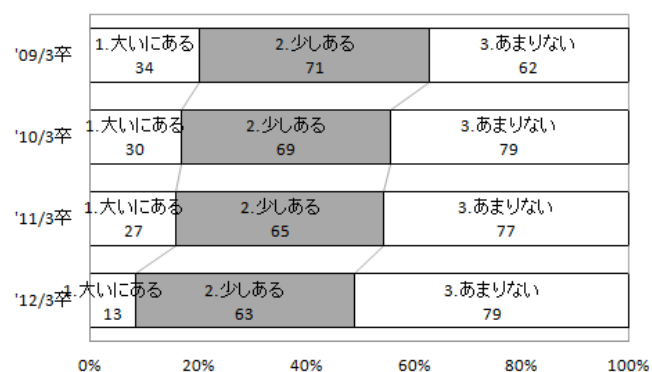


年度による変動はあるが、「今まで利用したことはない」という学生が大半を占めている。

(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など各種イベントに興味がありましたか。

1. 大いにあった 2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：2件



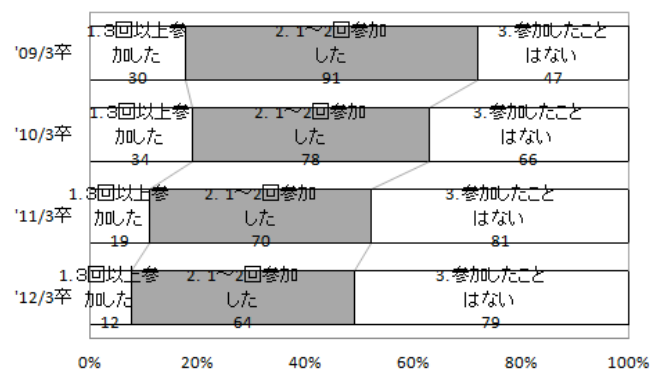
- 交流はとても大切だと思う。
- 参加しにくかった

「あまりない」という答えが年々増加しているようにも見える。今後の推移を見守る必要がある。

(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか。

1. 3回以上参加した
2. 1～2回参加した
3. 参加したことはない

意見など：1件



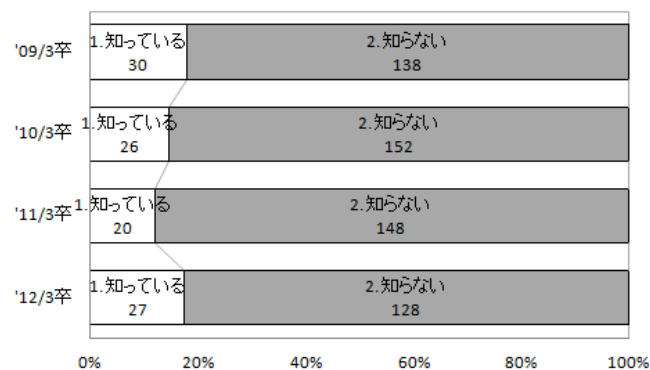
- 化学の球技大会のみ。七夕祭りは参加したことはありません。

年々「参加したことはない」との回答が増えてきている感じがある。なにかしら対策が必要かもしれない。

(E5) 学生自治会の活動について

1. 知っている
2. 知らない

意見など：0件



「知らない」が相変わらず多い。学生自治会の目に見える活動が必要である。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

感想や自由記述：10件

- 実行委員が主催するのでその年によって色々特徴があるので良いと思う。
- もっと研究室等からイベントに参加したかった。
- 毎回楽しませてもらっています。学科がわかれておらず人数も多いため学部内のつながりが弱い理学部が一つになれる数少ない場だと思っています。頑張ってください。

- 工学部の運動会のようにもっと大々的に行って良いと思う。
- 七夕祭りの店を増やして欲しい。
- 十分楽しめた。
- たまにはそういったものがあるべきだと思う。
- 七夕祭りはもっと宣伝するべき。
- 充実していた。
- 文化祭がいまいち。一部の人しか楽しめない。

(E7) 他に実施してほしかったイベントがあれば、自由に記述して下さい。

希望するイベント：6件

- 不要になった教科書のフリーマーケット
- 運動会
- オープンキャンパスのような感じで研究内容を知ることができる機会が欲しい。
- 将棋大会
- 1年のときから先輩たちとしっかり話せる場がほしかった。
- 1年のときくらいしかイベントがメインに行われてなかったのがさみしかった。

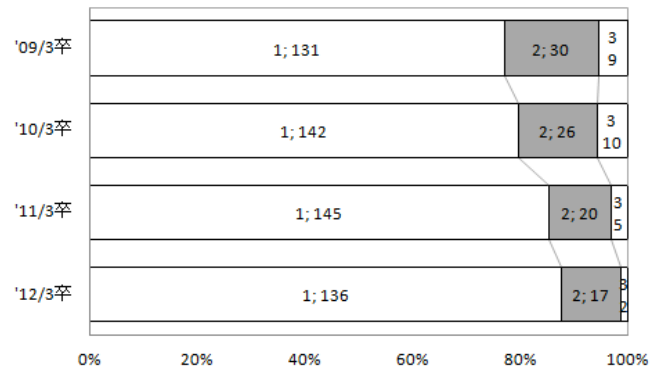
F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて

シラバスについてお聞きします。

(F1) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった

意見など：2件



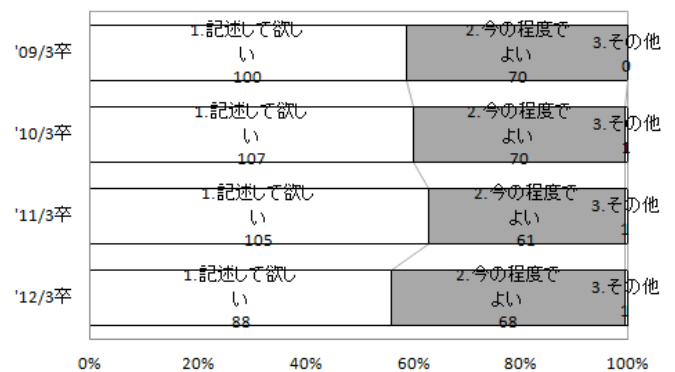
- 例を挙げてもっと詳しく書いてほしい。(単位の取得法など)
- シラバス以外に選択の決め手となるものがない。

少しずつではあるものの、「役に立った」が増加しているように見られる。今後の推移を見守る必要があるが、教員のシラバスの書き方が向上してきているのかもしれない。

(F2) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか。

1. 記述して欲しい
2. 今の程度でよい
3. その他

意見など：1件

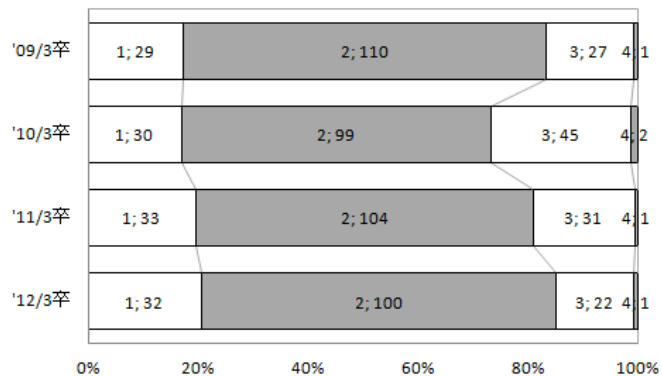


- 初回講義時に先生がアナウンスしてくれるので、今の程度で良いと思います。

年度毎に変動があるが、「記述して欲しい」と「今の程度でよい」がほぼ拮抗している。

(F3) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか.

1. 行われている
 2. 多くの科目で行われている
 3. あまり行われていない
 4. その他
- 意見など：3件



- 適当な教員もいる。
- わからない
- 厳格でない先生と厳格な先生との差が激しいと感じた。

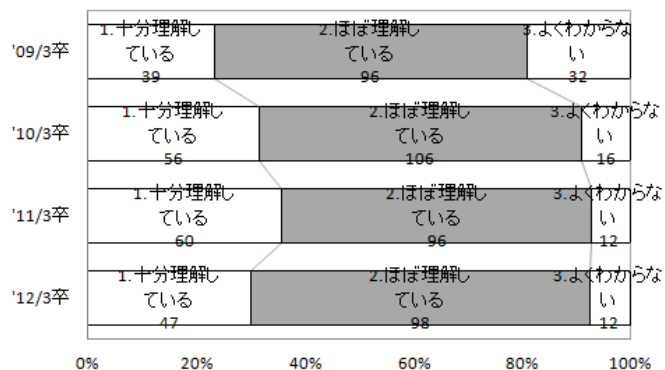
「行われる」と「多くの科目で行われる」を合わせて8割程度となっており、多くの授業では厳格な成績評価がなされていると思われる。

「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F4) アンケートの目的は理解していますか。

1. 十分理解している 2. ほぼ理解している
3. よくわからない

意見など：2件



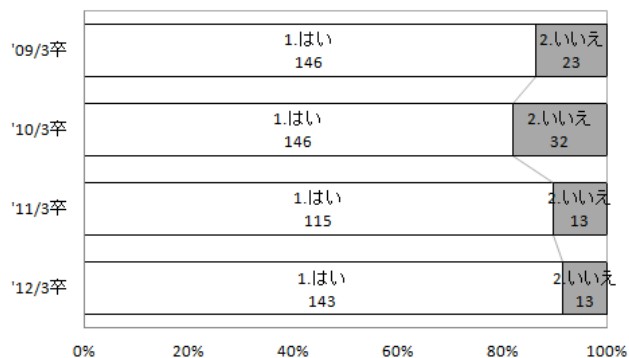
- 同じ先生の授業で改善されたところを見ていない。
- アンケートに何を書いてもあまり反映されていないと思います。(先生による) 改善する気がないのなら、する必要性をあまり感じない。

アンケートの目的はほぼ理解されている。定着してきたといえよう。

(F5) アンケートの回答に積極的に協力しましたか。

1. はい 2. いいえ

意見など：1件



- 提出日が遅れました

アンケートの回答に8割以上が積極的に協力している。

G. 自由記述

(G1) 「一学科による教育プログラム制」について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要である点について自由に記述して下さい。

意見：119件

- 初めから細分化されているよりも大学生活中に自分で進路を決められるのは良いと思う。
- 私は入学時から希望するプログラムを変えたので良かったと思うが、専門的な内容に入るのが遅いと思うので、2年頃からプログラムを決めていいと思った。
- せっかく他分野の内容を学べるのだから、それらのつながりを意識できる授業を展開してほしいし、学生にも意識付けを行うべき。
- 2年間自分の興味、関心がどのプログラムにあるのかを考えることができたという点で非常に良かったと思います。3年時に研究室を仮に選択して、どのような研究を行うのか知る機会があれば良いのではと思います。
- 浅く広い知識が基盤としてあるのは良いことだと思う。4年次からの研究がスムーズに進むように、2年次ではもう少し踏み込んだ内容を学習できれば良かったのではないかと感じる。
- 1年次と2年次とで授業数が違いすぎる点は改善した方が良いと思う。
- プログラム選択はもっと早い段階からしてほしいと思った。
- 良いと思う点：専門の選択に迷える。改善が必要だと思う点：3年次からプログラム毎に分かれるのは遅いと思う。
- 専門の教育に遅れがある為に改善が必要。
- 数学と理科を両方学ぶことができるというのは、知識を増やす上でも教員免許を取る上でも非常に良いことだと思います。その上で、自分の専門にしか興味がない学生に、色々な科目を受講させるにはどうしたら良いかというのをもう少し工夫してあれば、良かったと思います。私は、数学に進みましたが、理科の授業も多く受けて、とても自分の役に立ったと考えています。
- 進路選択をするための時間もあり、様々な授業を通して自分の興味ある科目が分かってくる。私ははっきりとプログラムを決めていなかったため、1、2年次の授業はよかったと思う。
- 自分の専門以外の科目も学習することができるのでより知識が深まったり、自分の専門の科目が他の科目でも扱われていることを知り、側面から理解を深められる点はとても良いと思います。
- 2年までは数学、理科を学ぶことができるが、却って内容が浅い所しか扱えず、3年からの内容と円滑な接続が難しくなっている。数学については展開科目の基礎となるか広い内容を扱う科目が必要だと思う。
- 自身に心構えが足りなかった。
- 大学で学ぶすべての分野の初等内容を学んだ上でコースが選べるのでよいと思います。
- 一学科よりも最初から分けてあった方がよいと思う。
- さまざまな分野を学ぶことができるので、良いと思う。
- 最初は良いと思ったが、3年次からの詰め込み教育では他大学との学力の差が、かなりあると思う。

もっと早く分かれないと無理ですよ。

- 4年生になってから教員免許に必要な単位の講義を開設しない方がいいと思う。
- 他大学理学部と比べて専門性が小さい。就職活動時も自信をもって専攻を言えない。
- 発展的な科目をこれまで以上に2年次でやってほしい。
- 学科が分かれているのに比べてより幅広い知識を身につけられるのはよい、しかし専門的な知識が他大学に比べ落ちるといふ短所があるので、3年、4年（特に4年）での授業を増やすべきだと思う。
- 高校レベルの知識で就職にも大きく影響するであろう教育プログラムを選択することに抵抗がある人もいると思うので、良いと思う。
- 教養を身に付けるためには良いと思う。
- もし、物理学科があれば生物の授業も受けることがなかったと思います。生物や地学の授業も面白く、受けて良かったと思います。このままで良いと思います。
- 他の学校よりも遅いので4年間で身に付くことが他より少ない（高度なこと）
- 良い点：視野が広がる。改善点：せっかくの一学科制を活かせていない部分がある。
- 専門を至らなさ過ぎて3～4年生でつめこみになってしまう。
- 学生一人一人の意欲の問題なので、今のままでいいと思う。
- 入学時はどのプログラムを選択するか迷っていたので、実際に大学の授業を受けてから選べる、熊大のスタイルは良いと思う。
- 多くの大学が最初からプログラムがきまっているなか、熊大の一学科制というのは、自分の進むべき道が決まっていないう学生にとっては、とてもいいと思う。高校の授業ではなかなか科学の仕事将来についてイメージが付きづらいから、大学できめられたのは良かった。
- 新たに興味がある分野を発見出来る可能性がある。
- 理学科という点では、地学や化学といった自分の専門でない分野の講義を受けられることは、大いに役立ったと思う。ただその分専門の分野が不十分ではないかと感じることがあった。その点については改善が必要ではないかと思った。
- 自然科学を学ぶのに一学科による教育プログラム制はとても良いと思う。自然現象を数学的、物理的、化学的、生物的、地学的な視点で捉える力を養え、それぞれの科目の有機的な結び付きを可能とするので、これからも続けて欲しい。ただ、2年次の専門教育についてはもっと充実させるべきだと思う。
- 大学教育に触れた後に、プログラムを選べるのはよいと思う。勉強進度が他大学に比べ遅れるのが悪いと思う。
- 理学の幅広い分野の基礎を勉強できること、入学後に勉強したいこと、興味があるものが変わったときに、対応できることが良い点だと思います。
- 幅広く学べる。
- 専門知識を深めることはできるが、他分野のことはおろそかになってしまう。
- 良い点→入学時に学ぶ分野をきめなければならない場合、高校の時選択していた科目の中からしか選べないが、一学科による教育プログラム制だと高校の時学ばなかった分野も学んでから、プログラム選択ができるので視野が広がる。
- 専門性が身につかない。
- 大学に進学してから道を選べるので良い！

- 自分が興味のある分野について、じっくり選択することができたので、満足している。しかし、どんどん関わる学部的人数が減っていった。その分、仲良くなれたのは良かったと思うが、コースが分かれてからも他のコースの人と関わる機会があれば話もたくさん聞きたかったなと思う。
- 1年次に全科目の基礎を教えてもらえるのは後の進路を決めるにあたって非常にありがたい。その分1年次は忙しくなったが、今考えるとそれで良かったと思う。ただ、2年次には勉強する科目が少なくてだいぶだらけたのでもう少し増やしてもよいと思った。
- 生物コースに進もうと考えていたが、教科は物理選択の自分にとっては進みやすかった。
- 理 \leftrightarrow 工などの学部変更が試験ありでもできると便利そう。
- メリット：コース選択が理学全体を学んだ後にできるコト。デメリット：選択した後の時間が短い。
- 入学の理由にもしたが、希望プログラム以外の科目も学べるというのは良いと思うが、はじめから学科に分けていた方がより専門知識は多く得られる気もする。
- 広く理系科目を学べて良いと思います。
- 学科選択の余地があることはよい。もっと各学科の教授が積極的に学科アピールをしてもよいのでは？
- 色々な考え方が身に付いたので良かった。
- 良い点：入学前に、どの分野に進みたいか迷っている人には良い。改善点：研究室配属が遅くなってしまうこと。
- 他の理系教科を気軽に勉強できる環境が整っている点が良い。
- 良い点：色々は見方、考え方ができるようになる。悪い点：他の大学、学部と比べると専門内容が遅れがち。(仕方がないと思いますが)
- 幅広い知識を身に付ける事はできるが、他大学と比較して専門性には劣るのでは？
- 理科や数学を幅広く学ぶことができていると思う。もう少し早く専門に分かれて知識をつけて行った方がいいと思う。
- 化学プログラムであっても他の理学部の授業が受講できる事は熊大の良い所だと思うので、継続してほしい。
- 他大学に比べ少し専門分野を学ぶのがおそくなるのでそこは問題だと感じます。
- いろんな勉強が出来るのは良いが専門の分野に進んだときは他大学に知識で明らかにまける。
- 自分の興味に応じて選択肢を増やせるところ。1年次の教科書代が高額過ぎる。
- 分野によって専門性の差がある。あまりに一般性に特化されると3年進級時の授業内容のギャップに戸惑ってしまう。
- 多学科を学ぶことができるので選択の幅が広がるし、視野も広がると思うので良いと思うが、専門的な内容と初歩的な内容の差が激しいように感じたので高校で学んでいない分野に対しては少々取組ぶらなかった。また、受けた講義が他分野であると同じ時間に重なっていることが多く、進みたいプログラムを優先すると受けたくてもあきらめるしかないこともよくあった。しかし、何もない時間もあり、もう少し時間割をバラけさせてくれると嬉しいと思った。教授陣の都合、教室の都合もあるとは思いますが、希望としてはせっかく多分野の講義を自由に受けられる環境にあるはずなので、もう少しその特性を活かして欲しかった。
- 良い：いろいろなことが学べる。悪い：全部とらないといけないのは負担だと思う。興味があるもの

だけで良いのでは？

- 2年後期くらいから専門のプログラムを受けたかった。
- 専門性が低い。他の分野の事も知れるのはとてもいいことだと思うが、自主性がないと伸びないと思う。
- 研究室に入る前までは色んな分野が学べて良かったと思ったが、研究室に入ると化学の知識（実験を含め）がなさすぎると感じ、1年の頃から化学だけの勉強をしてきたかったと思う。
- 高校までの知識で大学の4年間をその科目のみに固執することなく、高校生のときには知らなかった内容も新たにすることができる。また知った上で、自分の将来に関わる選択を出来る点。
- 評価点→異なる分野の知識が大学3年以降の専門分野とリンクし、とても楽しかった。また、さまざまな分野の先生方の考えや話をきくことができるのも面白かった。
- すべての教科を選択できるため、知識の幅が広がることや、ゆっくりとプログラムを選択できるので、自分にあったところに行くことが出来る点が良い。しかし、科学者を育てるという点からしたら、3年から分かれてやるのでは遅いのではないかと思う。
- 幅広く他分野について学べる点はとても魅力があるが、3年から各コースへと分かれてもよかったかもしれない。
- 全ての教科について、幅広く知識を身に付ける事は非常に有益であると言える。また、日常生活でも十分に関連性を持って理解できる点で十分だと思います。一つの事にかたよりすぎても実際に日常生活ではほぼ役に立つ機会にめぐまれないと思うので良いと思います。
- 専門性が他大学より得られない。
- 全ての科目を学び、自分が行きたいと思うプログラムを選択するチャンスがあること。→全ての科目をうす一く、広く学んだため、身に付いていない。
- 各プログラムに分かれるまでの期間によく考えられる。
- 一年時からもう少し専門性を持たせるほうがよい。
- ○専門を選択する時に十分に吟味できる。×専門を学べる時間が少ない(院まで行かない人にとって。)
- よい点：幅が広がる場所 悪い点：履修してこなかった教科の基礎をもっとしっかり指導してもらいたかった。
- 特になし（3名）

数の多い意見は以下の通りである。

広く学べる 28件

コースを大学で決められる 25件

専門の教育に遅れがある 19件

貴重な意見が多く、今後の参考にしていきたい。